ELECOM

User's Manual ユーザーズマニュアル

第1版 2024/11/22 対象ファームウェア: Ver.1.0.19 以降



この度は、エレコムの無線アクセスポイントをお買い上げいただき誠にありがとうございます。 このマニュアルには本製品を使用するにあたっての詳細な設定方法が説明されています。 また、お客様が本製品を安全に扱っていただくための注意事項が記載されています。詳細な設定を行う 場合は、必ずこのマニュアルをお読みになってください。

●本書は表紙に記載のファームウェアバージョンを基に記載しています。
 下位のファームウェアバージョンでは画面表示や機能が異なる場合があります。
 ●本製品の基本的な導入手順については、付属の「クイックセットアップガイド」な

どをお読みください。

もくじ

導入編	6
	7
用:::::::::::::::::::::::::::::::::::::	
このマニュアルで使われている用語	7
このマニュアルで使われている記号	7
このマニュアルをお読みになる前に	8
「クイックセットアップガイド」の主な内容	8
各部の名称とはたらき	9
セットアップ編	13
STEP1 設定用のパソコンを接続する	14
STEP2 本製品の設定画面で無線を有効にする	
設置編	20
本製品を取り付ける	
本製品を取り外す	24
	24
LAN に接続する	
PoE 給電機器を使用する場合	
別売のACアダプター (WAB-EX-ADP1)を使用する場合	
設定リファレンス編	27
管理画面(設定画面)を表示する	
各メニューについて	
システム構成	
無線設定	
ツールボックス	

システム構成	
--------	--

システム情報	
LAN側IPアドレス	
LANポート	
VLAN	
ログ	
Syslog サーバー	
無線設定	
WPS	
ゲストネットワーク	
2.4GHz/5GHz/6GHz	
基本設定	
詳細設定	
セキュリティ	
クライアント	
MLO 設定	
	۱ / دح
2 /GHz/5GHz/6GHz	
MLO.	
RADIUS	77
RADIUS設定	
内部RADIUSサーバー	
ユーザー認証	
MAC フィルター	
WMM	
スケジュール	
スケジュールの設定画面	
Link Integrity	
ワイヤレスモニター	
災害モード	

.94 .97
.97
.99
.99
100
102
105
106
106
107
113
114
116
117
118

こんなときは

-		-
Т	1	C
		7

ゲストネットワークを設定する	
Eメール認証する場合	
E-MAIL認証設定時のユーザーの認証方法	
ログインID /パスワードを変更する	
インターネットにつながらない	
無線LANがつながらない	
ファームウェアを更新する	
登録した無線子機のアクセスを許可/拒否する	
初期化する	

付録編	134
安全上のご注意	
使用上のご注意	
このマニュアルについて	
無線LANをご使用になるにあたってのご注意	
製品の保証について	
製品の保証とサービス	
サポートサービスについて	
有線LANの工場出荷時設定値(初期値)	
無線LANの工場出荷時設定値(初期値)	

導入編

用語	7
このマニュアルで使われている用語	7
このマニュアルで使われている記号	7
このマニュアルをお読みになる前に	8
このマニュアルをお読みになる前に 「クイックセットアップガイド」の主な内容	8 8

このマニュアルで使われている用語

このマニュアルでは、一部の表記を除いて以下の用語を使用しています。

用語	意味
本製品	無線 LAN アクセスポイント 「WAB-BE187-M」を称して「本製品」と表記しています。
11be (draft) / 11ax / 11ac / 11n / 11g / 11b / 11a	IEEE802.11be(draft) 規格を「11be(draft)」、IEEE802.11ax 規格を 「11ax」、IEEE802.11ac 規格を「11ac」、IEEE802.11n (2.4G/5G) 規格を「11n」、IEEE802.11g 規格を「11g」、IEEE802.11b 規格を 「11b」、IEEE802.11a 規格を「11a」と省略して表記している場合が あります。
11bgn	11n (2.4GHz 帯)/11g/11b の略です。
11an/ac	11a/11n (5GHz 帯)/11ac の略です。
無線 AP	無線 LAN アクセスポイントを略して「無線 AP」と表記しています。
無線親機	無線 LAN ルーター、無線 AP を総称して「無線親機」と表記しています。
無線 LAN 子機	無線 LAN 機能を内蔵したパソコン、無線アダプターを取り付けたパソ コン、無線コンバーターを接続した機器などを総称して「無線 LAN 子機」 と表記しています。また、無線アダプター、無線コンバーターそのものを 「無線 LAN 子機」として表記している場合があります。

このマニュアルで使われている記号

記号	意味
重要	作業上および操作上で特に注意していただきたいことを説明しています。この注 意事項を守らないと、故障の原因になることがあります。注意してください。
МЕМО	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。

このマニュアルをお読みになる前に

本製品には、印刷物で「クイックセットアップガイド」が付属しています。 クイックセットアップガイドには、以下の内容が記載されています。 該当する内容がありましたら、そちらをお読みください。 ※マニュアルの改訂により、内容の一部が変更される場合があります。

「クイックセットアップガイド」の主な内容

- 各部の名称とはたらき
- 主な仕様と工場出荷時の設定値
- セットアップ方法

MEMO

印刷物のマニュアルが見当たらない場合には

エレコム・ホームページより、最新のPDF版をダウンロードすることができます。

各部の名称とはたらき

本体

■ 正面・右側面



① PWR/PD	点灯(緑)	PoE 給電により電源が投入されています。
② USB	点灯(緑) 点滅(緑)	USB メモリー接続中です。 データ通信中です。
3 6GHz	点灯(緑) 点滅(緑)	6GHz 帯無線 LAN 機能を使用中です。 データ通信中です。
④ 5GHz	点灯(緑) 点灯(橙) 点滅(緑)	5GHz 帯無線 LAN 機能を使用中です。 災害モード (00000JAPAN) が有効な状態です。 データ通信中です。
5 2.4GHz	点灯(緑) 点灯(橙) 点滅(緑)	2.4GHz 帯無線 LAN 機能を使用中です。 災害モード (00000JAPAN) が有効な状態です。 データ通信中です。

6 LINK LAN	点灯(緑)	下位の LAN へ接続しています。
	点滅(緑)	データ通信中です。
⑦ LINK PD (IN)	点灯(緑)	上位の LAN へ接続しています。
	只滅(称)	テータ通信中で9。
	点灯(緑)	正常です。
⑧ STATUS	点灯(赤)	エラーが発生しています。
	点滅(赤)	 1)本製品の起動中です。 2)ファームウェアのアップデート中です。 3)工場出荷時状態に初期化中です。 4) I'm here 機能を使用した時です。 5) USB メモリーのログ保存領域がいっぱいです。
9 PWR	点灯(緑)	本製品の電源が入った状態です。
⑩ 盗難防止機構	盗難防止用ワイヤーの取付穴です。	

■ 天面



① サービスポート	保守用です。使用しません ^{*1} 。
② USB イジェクトボタン	USB メモリーをイジェクトします。(3 秒長押し)
③ シリアルポート	コマンドラインからの設定用です*2。
④ リセットボタン	1~9秒長押しで再起動、10秒長押しで初期化を実行します。
⑤ USB ポート	USB メモリーを接続します。
⑥ LAN ポート	下位の回線を接続します。
⑦ PD (IN) ポート	上位の回線を接続します。
⑧ DC ジャック	専用 AC アダプター (WAB-EX-ADP1 (別売))を接続します ^{* 3} 。

- ※1 シールを剥がさないでください。LAN ケーブルを接続しないでください。
- ※2専用ケーブル以外は接続しないでください。ご使用になるときはシールを剥がしてご利用ください。
- ※ 3 PoE 給電機器を使用する場合は、専用 AC アダプターは不要です。
 IEEE 802.3bt(Class6) に対応する給電機器を使用してください。

■ 背面



① AC ケーブル固定ガイド	別売の専用 AC アダプター(WAB-EX-ADP1)を使用する場合、ケー ブルが抜けないよう、フックに引っかけて配線します。
② セキュリティカバー	盗難やケーブルを抜く・挿すなどのいたずらを防止するためのカバー です。必要に応じて取り外すことができます。
③ スリット	壁 / 天井設置用金具に本体を設置する際に使用します。

セットアップ編

STEP1 設定用のパソコンを接続する 14 STEP2 本製品の設定画面で無線を有効にする 17 STEP1 設定用のパソコンを接続する

👔 本製品の設定に使用するパソコンのネットワークを設定します。

本製品の設定に使用するパソコンの ネットワークを次のように設定します。 **IPアドレス** 192.168.3.2 **サブネットマスク** 255.255.255.0

MEMO

- 固定IPアドレスで接続するため、本製品を他のネットワークに接続しないでく ださい。
- 本製品は、DHCPサーバーからIPアドレスを取得していない場合、IPアドレスが [192.168.3.1]に設定されます。
- 本製品の無線機能とIPアドレスの工場出荷時の設定値は、次のとおりです。

無線機能	無効(設定画面から有効にします)
IPアドレス	DHCP サーバーから自動取得

2 本製品と本製品の設定に使用するパソコンを接続します。

有線LAN ポートを持つパソコンをご用意ください。

PoE給電機器を使用する場合

- 本製品のLANと、本製品の設定に使用するパソコンをLANケーブルで 接続します。
- 本製品のPD(IN)ポートとIEEE 802.3bt(Class6)対応PoE 給電機器を LANケーブルで接続します。



MEMO

- 必ずIEEE 802.3bt(Class6)対応PoE 給電機器を使用してください。 IEEE 802.3af/at 給電機器では本製品が起動できる十分な電力が供給されません。
- IEEE 802.3bt(Class6)対応PoE 給電機器は、本製品のPD(IN)ポートに 接続してください。本製品に電力が供給されます。
- 本製品とPoE 給電機器を接続するLAN ケーブルには、必ずCAT5e以上の 4対UTPを使用してください。

③ 本製品のLEDが以下の状態になっていることを確認します。 (起動完了まで約40秒程度)



※ 通信状態により点灯または不定期に点滅します。

別売のACアダプター(WAB-EX-ADP1)を使用する場合

- 本製品のLAN ポートと、本製品の設定に使用するパソコンをLAN ケーブ ルで接続します。
- ② 本製品のDCジャックに別売のACアダプター(WAB-EX-ADP1)を接続 し、ACコンセントにACアダプター(WAB-EX-ADP1)を差し込みます。
 本製品の電源がON になります。



③ 本製品のLED が以下の状態になっていることを確認します。 (起動完了まで約40 秒程度)



※通信状態により点灯または不定期に点滅します。

step2本製品の設定画面で無線を有効にする



Webブラウザー*を起動し、アドレスバーに次のIPアドレスを入力します。

※Safari、Chrome、Microsoft Edge、Internet Explorerなど



② ログイン画面が表示されたら、以下の初期設定のユーザー名とパスワードを 入力し、「OK」ボタンをクリックします。



設定画面が表示されます。



2 無線を有効にします。

① 設定画面で[無線設定]をクリックします。



- 使用する無線モード (2.4GHz、5GHz、6GHzいずれか)の [基本設定]をク リックします。
- ③ [無線]の「有効」をクリックして選択し、[適用] ボタンをクリックします。 カウントダウンが始まりますので、しばらくお待ちください。

💦 無線のセキュリティを設定します。

① 使用する無線モード (2.4GHz、5GHz、6GHz いずれか)の [セキュリティ] をクリックします。



[認証方式]から[WPA3 Personal]または[WPA2 Personal]を選択します。

③ [Pre-shared キー] に半角英数8 ~ 63 文字以内でキーを入力し、[適用] ボタンをクリックします。

カウントダウンが始まりますので、しばらくお待ちください。 本製品が再起動されると、設定は完了です。 設定画面を終了する場合は、Webブラウザーを閉じてください。



MEMO

ここでは、次のとおりに設定しています。

認証方式	WPA Personal
WPAタイプ	WPA2/WPA3 Personal
暗号化タイプ	AES

実際に設定する場合は接続する子機の無線対応規格に合わせてセキュリティ設 定を行ってください。

セキュリティの詳細な説明は、設定リファレンス編 無線設定 [セキュリティ] (63ページ以降)をご確認ください。



本製品を取り付ける	
本製品を取り外す	
本体の取り外し	
LAN に接続する	
PoE給電機器を使用する場合	
別売のACアダプター(WAB-EX-ADP1)を使用する	5場合…26



製品本体には、専用のセキュリティカバーがあらかじめ取り付けられています。 セキュリティカバーを取り付けることにより、盗難やケーブルを抜く・挿すなどのい たずらの防止になります。

1 付属のネジを使い、壁/天井設置用金具を、図のように壁/天井 へ取り付けます。

- ① 壁/天井設置用金具の取り付け穴がくる位置(4ヶ所)にあらかじめ穴をあけ、付属のボードファスナーをねじ込みます。
- 2 埋め込んだボードファスナーからネジを取り外します。
 このときにボードファスナーのアンカーが開きボードファスナーが固定されます。
- ③ 上のネジ穴(2ヶ所)に②で取り外したネジを仮止めし、壁/天井設置用金具を取り付けます。
- ④ 下のネジ穴(2ヶ所)にもネジを取り付け、 4ヶ所ともネジを締めて金具を固定します。





2 セキュリティカバーを上にスライドさせて取り外し、ケーブル類 を差し込みます。

セキュリティカバーのフックの部分 を軽く手前に引き、上にスライドさ せてください。 セキュリティカバー サます。

🕄 セキュリティカバーを再度取り付けます。

4 本体背面のスリットを壁/天井設置用金具のレールに差し込みます。



5 カチッと音がするまで、本体を下にスライドさせます。

本体はカチッと音がしてから手を離し てください。 壁/天井設置用金具の取り外しレバー が本体の溝に掛かって固定されます。



本体の取り外し

🚹 セキュリティカバーを取り外してから、ケーブル類を取り外します。

2 取り外しレバーを壁または天井側に倒しながら、本体を上にスラ イドさせて取り外します。



設置が完了したら、本製品を以下のようにLANに接続します。

PoE給電機器を使用する場合

以下のように接続します。





本製品とPOE 給電機器を接続するLAN ケーブルには、必ずCAT5e以上の4対UTPを使用してください。



別売のACアダプター(WAB-EX-ADP1)を使用する場合

以下のように接続します。



正常に接続されると、LEDランプは以下の状態になります。



※通信状態により点灯または不定期に点滅します。

設定リファレンス編

管理画面(設定画面)を表示する	
各メニューについて	
システム構成	
無線設定	
ツールボックス	
システム構成	
システム情報	
LAN側IPアドレス	
LANポート	
VLAN	
ログ	
Syslog サーバー	
無線設定	
WPS	
ゲストネットワーク	
2.4GHz/5GHz/6GHz	
基本設定	51
詳細設定	
セキュリティ	61
クライアント	
MLO	
MLO設定	
クライアント	71
WDS	72
2.4GHz/5GHz/6GHz	
MLO	

RADIUS	77
RADIUS設定	
内部RADIUSサーバー	
ユーザー認証	
MACフィルター	
WMM	
スケジュール	
スケジュールの設定画面	
Link Integrity	
ワイヤレスモニター	
災害モード	
ツールボックス	
管理者	
日時	
アドミリンク	
基本設定	
詳細設定	
設定を保存/復元	
初期化	
ファームウェア更新	
ファームウェア更新	
ファームウェア確認	
I'm here	
節電	
再起動スケジュール	
LED 設定	
再起動	

管理画面(設定画面)を表示する

本製品の各種設定をするために、Webブラウザーから利用できる設定画面があります。 各ボタンの詳しい内容や設定方法については、該当ページをお読みください。

🚹 本製品の設定に使用するパソコンのネットワークを設定します。

IPアドレス:192.168.3.xxx

xxxは、2~254までの任意の数字にします。

MEMO

- 固定IPアドレスで接続するため、本製品を他のネットワークに接続しないでください。
- 本製品は、DHCPサーバーからIPアドレスを取得していない場合、IPアドレスが [192.168.3.1]に設定されます。
- 本製品の無線機能とIPアドレスの工場出荷時の設定値は、次のとおりです。

無線機能	無効(設定画面から有効にします)
IPアドレス	DHCPサーバーから自動取得

2 本製品に接続しているパソコンのブラウザーを開き、以下の Webページを表示します。

ユーザー名とパスワードに以下の情報を入力し、[ログ イン]ボタンをクリックします。 http://192.168.3.1/





設定画面が表示されます。

ELECOM » Wireless AP for Business		ess ホーム ロ?	グアウト Japan (日)	本語) 🖌
WAB Smart Series	システム構成	無線設定	リールボックス	
 システム構成 ▶ システム情報 ▶ LAN増IPアドレス 	システム情報 システム			*
▶ LANポート	モデル 製品名	WAB-BE187-M WAB3897A4002BEF		L
▶ ログ	起動時設定ファイル Boot Loader Version バージョン	内部メモリ 1.0.0 1.0.15		L
> Syslogサーバー	MACアドレス 管理用VLAN ID	38:97:A4:00:2B:EF		L
	アドミリンク登録状態 IPアドレス	未登録 192.168.3.1 更新		L
	デフォルトゲートウェ DNS DHCPサーバー	1 		L
	有線LANボート 有線ボート (PD) 有線ボート (LAN)	ステータス 切断 () 接続 (1000Mbps全二重通信方式)	VLANモード / ID タグなしポート / 1 タグなしポート / 1	Į.
無線 2.4GHz 11b/g/n/ax/be ステータス 知知				
	無線 5GHz 11a/n/ac	/ax/be		
	ステーダス 無線 6GHz 11ax/be	無効		
	ステータス	有効		•

●ご利用のブラウザー (Chromeなど)のバージョンによっては「保護されていない」などの警告が表示される場合がありますが、セキュリティ上問題ありません。そのまま操作を続けてください。

重要 設定を変更した場合は、必ず「適用」をクリックして設定を保存してください。 「適用」をクリックせずに他の画面に移動すると、設定が変更されません。

各メニューについて

■ システム構成

メニュー項目	内容
システム情報	本製品の IP アドレスや本製品のシステム情報などを表示します。 → <u>34 ページ</u>
LAN 側 IP アドレス	LAN 側の IP アドレス、DNS サーバーの設定を行います。 → <u>36 ページ</u>
LAN ポート	有線 LAN ポートの設定を行います。 → <u>38 ページ</u>
VLAN	インターフェイス VLAN の設定を行います。 → <u>41 ページ</u>
ログ	システムログを表示します。 → <u>43 ページ</u>
Syslog サーバー	Syslog サーバーの設定を行います。 → <u>44 ページ</u>

■ 無線設定

メニュー項目	内容
WPS	WPS 機能による接続ができます。 → <u>45 ページ</u>
ゲストネットワーク	ゲストユーザーが本製品を経由して、一時的にインターネットにのみア クセスできるゲストネットワークを設定します。 → <u>47 ページ</u>
2.4GHz / 5GHz / 6GHz	2.4GHz、5GHz、6GHz の無線設定を行います。 → <u>51 ページ</u>
MLO	MLO 機能の設定を行います。 → <u>68 ページ</u>
WDS	WDS 機能の設定を行います。 → <u>51 ページ</u>
RADIUS	無線機器の認証などで使用する RADIUS サーバーを設定します。 → <u>77 ページ</u>
MAC フィルター	登録した MAC アドレスを持つ無線子機からの通信のみを許可したり、 登録した MAC アドレス以外の機器からのアクセスを拒否します。 → <u>82 ページ</u>
WMM	QoS や WMM-EDCA の設定を行います。 → <u>84 ページ</u>
スケジュール	無線を有効にする曜日と時間帯を設定します。 → <u>86 ページ</u>
Link Integrity	定期的にネットワークの接続確認を行い、切断を感知した場合にイン ターフェースごとに動作するアクションを設定することができます。 → <u>88ページ</u>
ワイヤレスモニター	本製品の周囲に設置されている無線機器の使用状況が表示されます。 周囲に設置されている任意の無線アクセスポイントをリストに登録する ことが可能です。 → <u>89 ページ</u>
災害モード	災害モードの有効/無効を設定します。 → <u>92 ページ</u>

■ ツールボックス

メニュー項目	内容
管理者	本製品の設定画面にログインするためのアカウントや本製品の詳細設 定について設定します。 → <u>94 ページ</u>
日時	本製品の内部時計を設定します。日付と時刻、NTP サーバー、タイ ムゾーンを設定できます。 → <u>97 ページ</u>
アドミリンク	アドミリンク機能の設定を行います。 → <u>99 ページ</u>
設定を保存/復元	設定内容を復元したり、 バックアップすることができます。 → <u>102 ページ</u>
初期化	工場出荷時の状態に戻します。 → <u>105 ページ</u>
ファームウェア更新	ファームウェアを更新することができます。 → <u>106 ページ</u>
I'm here	設置場所を特定するために、本製品のブザーを鳴らします。 → <u>113 ページ</u>
節電	節電機能を有効にすることができます。 → <u>114 ページ</u>
再起動スケジュール	再起動スケジュールを設定することができます。 → <u>116 ページ</u>
LED 設定	本体 LED ランプのオン/オフを設定します。 → <u>117 ページ</u>
再起動	本製品を再起動します。 → <u>118 ページ</u>

システム情報

本製品の IP アドレスや本製品のシステム情報などを表示します。



項目	内容		
システム	本製品に関する情報を表示します。		
	モデル	モデル名が表示されます。	
	製品名	製品名が表示されます。	
	起動時設定ファイル	起動時にコンフィグレーションを読み出すデバイスの情	
		報が表示されます。	

項目	内容			
システム	Boot Loader Version	ブートローダーのバージョンが表示されます。		
	バージョン	ファームウェアのバージョンが表示されます。		
	MAC アドレス	MAC アドレスが表示されます。		
	管理用 VLAN ID	管理用 VLAN ID が表示されます。		
	アドミリンク登録状態	アドミリンクサービスへの製品登録状態が表示されます。		
	IP アドレス	本製品の IP アドレスが表示されます。 IP アドレスを DHCP で取得時は、「更新」をクリックする と、IP アドレスを再取得します。		
	デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイの IP アドレスが表示されます。		
	DNS	DNS サーバーの IP アドレスが表示されます。		
	DHCP サーバー	DHCP サーバーの IP アドレスが表示されます。		
	有線 LAN ポート	Ether ポートの端子番号が表示されます。 有線ポート (PD) : PD (IN) Ether ポートを示します。 有線ポート (LAN) : LAN Ether ポートを示します。		
	ステータス	Ether ポートの接続状態と通信速度が表示されます。		
	VLAN モード /ID	Ether ポートの VLAN モードと VLAN ID が表示されます。		
	本製品のそれぞれの帯域の状態と接続している機器を表示します。			
	ステータス	無線の有効 / 無効が表示されます。		
無線 2.4GHz 11b/g/n/ax/be	MAC アドレス	MAC アドレスが表示されます。		
	チャンネル	チャンネルが表示されます。		
	送信出力	送信出力が表示されます。		
	SSID	SSIDが表示されます。		
	認証方法	認証方法が表示されます。		
無線 5GHz	暗号化タイプ	暗号化タイプが表示されます。		
11a/n/ac/ax/be	VLAN ID	VLAN ID が表示されます。		
	追加認証	追加認証方式の設定が表示されます。		
	セパレーター機能	セパレーター機能の設定が表示されます。		
無線 6GHz 11ax/be	モード	WDS 機能のモードが表示されます。		
	MAC アドレス	WDS で接続した機器の MAC アドレスが表示されます。		
	暗号化タイプ	WDS で接続した機器の暗号化タイプが表示されます。		
	VLAN モード /ID	WDS で接続した機器の VLAN モード /ID VLAN モー ドと VLAN ID が表示されます。		

LAN側IPアドレス

有線LAN のIP アドレスの割り当てなどについて設定します。

ELECOM » Wireless AP for Business		ホーム ログアウト Japan (日本語) 、	
WAB Smart Series	システム構成	無線設定	ツールポックス
システム構成	LAN側IPアドレス		
▶ システム情報 ▶ LAN側IPアドレス	LAN側IPアドレス		
▶ LANボート	IPアドレス割り当て	DHCPクライアント	~
VLAN	IPアドレス	192.168.3.1	
Dグ	サブネットマスク	255.255.255.0	
	デフォルトゲートウェイ	DHCP v	
Sysiogy-//-	DNSサーバー		
	プライマリアドレス	DHCP v	
	セカンダリアドレス	DHCP v	
	DHCPサーバー		
	DHCPサーバー機能	〇 有効 💿 無効	
	DHCP範囲	192.168.3.101 -	192.168.3.130
	DIRA #DIG	接続端末の表示	
	DHCPリース時間	48	(1~168 時間)

項目	内容			
LAN 側 IP アドレス	IP アドレス割り当て	IP アドレスの割り当て方法を次の中から選択します。 (初期値 : DHCP クライアント)		
		DHCP クライアント	DHCP サーバーから IP アドレス やサブネットマスクなどの必要な 情報を自動的に割り当てます。	
		静的 IP アドレス	IP アドレスやサブネットマスクを 手動で設定します。	
	IP アドレス	「IP アドレスの割り当て」の設定を「静的 IP アドレス」とした場合は静的 IP アドレスを設定します。 (初期値:192.168.3.1) 「IP アドレスの割り当て」の設定を「DHCP クライアント」 とした場合は、取得した IP アドレスが表示されます。		
	サブネットマスク	「IP アドレスの割り当て」の設定を「静的 IP アドレス」とした場合はサブネットマスクを設定します。 (初期値:255.255.255.0) 「IP アドレスの割り当て」の設定を「DHCP クライアント」 とした場合は、取得したサブネットマスクが表示されます。		
項目	内容			
------------------	---	---	--------------	--
		デフォルトゲートウェイの割り当て方法を次の中から選択します。(初期値:DHCP)		
LAN 側 IP アドレス	デフォルトゲートウェイ	DHCP DHCP サーバーからデフォルトクトウェイを自動的に割り当てます。 取得したデフォルトゲートウェイカ示されます。		P サーバーからデフォルトゲー イを自動的に割り当てます。 ったデフォルトゲートウェイが表 1ます。
		ユーザー定義	デファ します	ナルトゲートウェイを手動で設定 ト。(初期値:空欄)
			⊳ _~	
		DINS サーバーの 次の中から選択	りノラ・ します。	イマリアドレスの割り当て方法を 。(初期値:DHCP)
	プライマリアドレス	DHCP クライア	'ント	DHCP サーバーから DNS サー バーのプライマリアドレスを自 動的に割り当てます。
DNS サーバー		ユーザー定義		DNS サーバーのプライマリア ドレスを手動で設定します。(初 期値 : 空欄)
	セカンダリアドレス	セカンダリ DNS サーバーの IP アドレスを設定します。 (「プライマリアドレス」を「ユーザー定義」に設定した 場合)(初期値:空欄)		
	DHCP サーバー機能	「LAN 側 IP アドレス」を「静的 IP アドレス」に設定した時のみ「有効」に設定できます。(初期値:無効) 「有効」に設定すると、本製品に接続している無線機器 に対して IP アドレスを割り当てます。		
DHCP サーバー	DHCP 範囲	 によりしてドケドレスを割り当てより。 		IP アドレスの範囲を設定します。 クリックすると、本製品に接続し アドレス / MAC アドレス / 残り時間 ます。 ように開始 / 終了アドレスを設定 を含む範囲は設定できません。 シス パレス D IP アドレス
	DHCP リース時間 DHCP サーバーで割り当てられた IP アドレスの有認 間を設定します。(1~168 の整数値のみ) (初期値:48 時間)			リ当てられた IP アドレスの有効期 - 168 の整数値のみ)

LANポート

本製品のLANポートについて設定します。



項目	内容				
	有効	無効に設定すると	、LAN ポートでの通信ができなくなります。		
		イーサネットの通信 有線ポート (PD)	速度と通信方式を次の中から選択します。(初期値:自動) の場合		
		自動	自動的に接続先の機器とのネゴシエーションを行い、 適切な通信速度の設定が設定されます。 通常は、「自動」を選択してください。 接続先の機器を自動的に判別できない場合は、他の 設定を選択してください。		
		100Mbps 半二重通信方式	100BASE-TX、半二重(Half Duplex)通信方式で 通信します。		
		100Mbps 全二重通信方式	100BASE-TX、全二重(Full Duplex)通信方式で 通信します。		
有線 LAN ポートの設定	速度と 通信方式	1000Mbps 全二重通信方式	1000BASE-T、全二重(Full Duplex)通信方式で 通信します。		
		2500Mbps 全二重通信方式	2500BASE-T、全二重(Full Duplex)通信方式で 通信します。		
		5000Mbps 全二重通信方式	5000BASE-T、全二重(Full Duplex)通信方式で 通信します。		
		10Gbps 全二重通信方式	10GBASE-T、全二重(Full Duplex)通信方式で 通信します。		
		有線ポート(LAN)の場合		
		自動	自動的に接続先の機器とのネゴシエーションを行い、 適切な通信速度の設定が設定されます。 通常は、「自動」を選択してください。 接続先の機器を自動的に判別できない場合は、他の 設定を選択してください。		
		10Mbps 全二重通信方式	10BASE-T、全二重(Full Duplex)通信方式で通 信します。		
		100Mbps 全二重通信方式	100BASE-TX、全二重(Full Duplex)通信方式で 通信します。		
		1000Mbps 全二重通信方式	1000BASE-T、全二重(Full Duplex)通信方式で 通信します。		
		2500Mbps 全二重通信方式	2500BASE-T、全二重(Full Duplex)通信方式で 通信します。		

項目	内容			
有線LAN	MDI	接続先の機器のポートの種類です。 この項目は「自動」のみ選択できます。		
	フロー 制御	フロー制御の「有効」または「無効」を設定します。(初期値:有効) 「有効」に設定すると、受信側のバッファがあふれ、データの取りこぼし (オーバーフロー)を検出したときに、通信を制御します。		
小一1-07設定	802.3az	省電力イーサネット機能の「有効」または「無効」を設定します。 (初期値:有効) 「有効」に設定すると、ネットワークトラフィックが少ないときに省電力モー ドに移行し、アイドル時の電力消費を抑えることができます。		

VLAN

LANポートおよび無線のVLANについて設定します。

WAB Smart Series	システム構成	無線設定 ツ-	ールボックス
システム構成	VLAN		
 システム情報 LAN側IPアドレス 	インターフェイスVLAN		
▶ LANボート	有線LANポート 有線ポート (PD(IN))	VLANモード タグなしポートマ	VLAN ID
▶ VLAN	有線ボート (LAN)	タグなしポート・	1
Dグ	無線 2.4GHz	VLANモード	VLAN ID
	SSID [elecom2g01-002c00]	タグなしボート	1
▶ Syslogサーバー	無線 5GHz	VLANモード	VLAN ID
	SSID [elecom5g01-002c00]	タグなしポート	1
	無線 6GHz	VLANモード	VLAN ID
	SSID [elecom6g01-002c00]	タグなしボート	1
	管理用VLAN		
	VLANUD	1	

項目	内容			
インターフェイ ス VLAN	VLAN モード	VLAN の設定をします。 (初期値 : タグなしポート)		
		タグなしポート	Ether ポートをタグなしのポートとして設定します。 設定した VLAN ID のフレームのみがこの ポートへ転送されます。	
		タグ付きポート	Ether ポートをタグ付きのポートとして設定します。 ポートで送受信するすべてのフレームに IEEE802.1Q準拠の VLAN タグが付与 されます。 受信したフレームをすべて転送することが できます。	
	VLAN ID	「VLAN モード」で「タグなしポート」を選択した場合に、インターフェース VLAN に関連づける VLAN のネットワーク ID を 1 / 4094 の範囲で入力します。 (初期値:1) VLAN ID が異なる Ether ポートやネットワークと通信するこ はできません。		
管理用 VLAN	VLAN ID	管理用 VLAN のネッ ます。(初期値 : 1)	ットワーク ID を 1 ~ 4094 の範囲で入力し	

MEMO

有線LANから管理用VLANへのアクセスできるようにするために、VLANの設定を次の いずれかの条件に適合させてください。

- ・いずれかの Ether ポートがタグ付きポート
- ・両方のEtherポートがタグなしポートの場合は、いずれかのポートのVLAN IDが管理 VLAN IDと同じ

重要 VLAN 設定を変更した場合は、操作が中断されることがあります。

ログ

システムログを表示します。

VAB Smart Series	システム構成	無保設定	ツールボックス
システム構成	ログ		
▶ システム情報			
▶ LAN側IPアドレス	2013/09/11 02:19:09 [SYST 2013/09/11 02:19:09 [SYST 2013/09/11 02:19:09 [SYST	'EM]: Link Integrity, functio 'EM]: SNMP, start SNMP s 'EM]: SNMP, stop SNMP s	n is disabled erver erver
▶ LANポート	2013/09/11 02:19:09 [SYST 2013/09/11 02:19:09 [SYST	'EM]: LAN, Firewall Disabl 'EM]: LAN, NAT Disabled	ed
▶ VLAN	2013/09/11 02:19:09 [SYST 2013/09/11 02:19:09 [SYST 2013/09/11 02:19:09 [SYST	'EM]: LAN, stop Firewall 'EM]: LAN, stop NAT 'EMI: SCHEDULE, Sched	ule Stopping
► ログ	2013/09/11 02:19:09 [SYST	EM]: SCHEDULE, Sched	ule Stopping
וייעל Syslog און Syslo	2013/00/#10/2168/57 [SYST 2013/00/#10/2168/57 [SYST 2013/00/#10/2168/57 [SYST 2013/00/#10/2168/57 [SYST 2013/00/#10/2168/47 [SYST 2013/00/#10/2168/47 [SYST 2013/00/#10/2168/46 [SYST 2013/00/#10/2168/46 [SYST 2013/00/#10/2168/46 [SYST 2013/00/#10/2168/46 [SYST 2013/00/#10/2168/46 [SYST 2013/00/#10/2168/46 [SYST 2013/00/#10/2168/46 [SYST	TEM: WLAN[GG], Country TEM: WLAN[2,4G], Country TEM: WLAN[2,4G], Count TEM: SYSTEM, Apply set TEM: Link Integrity, function TEM: SNMP, start SNMP 1 TEM: SNMP, stop SNMP 1 TEM: SLAN, Firewall Disabi TEM: LAN, NTO Firewall TEM: LAN, stop Firewall TEM: LAN, stop Firewall TEM: LAN, stop Firewall TEM: LAN, stop Firewall	Region = 12 el = 11 yRegion = 1 ings for [Radido 5G] n is disabled erver erver ed
	2013/09/11 02:18:46 [SYST 2013/09/11 02:18:34 [SYST 2013/09/11 02:18:34 [SYST 2013/09/11 02:18:34 [SYST 2013/09/11 02:18:30 [SYST 2013/09/11 02:18:24 [SYST 2013/09/10 02:18:24 [SYST 2013/09/10 00:00:06 [DHC/ 2013/09/00 12:00:06 [DHC/	EMI: SCHEDULE, Sched EMI: WLAN[5G], Channe EMI: WLAN[5G], Country EMI: WLAN[2.4G], Chanr EMI: WLAN[2.4G], Count SYSTEM, Apply set PC]: DHCP Client, Lease o PC]: DHCP Client, Lease o	ule Stopping = 36 Region = 12 el = 11 /yRegion = 1 /yRegion = 1 /yRegion = 1 /yRegion = 1 /yRegion = 2 /yRegion = 2 /yRegi

項目	内容
保存	表示されているログ内容をテキストデータでダウンロードします。 1 つのファイルに 2500 行程度のログを保存します。
クリア	表示されているログ内容を削除します。
更新	ログ内容を最新のものに更新します。

MEMO

本製品が再起動されると表示されているログはクリアされます。

Syslogサーバー

Syslogサーバーの設定を行います。

ELECOM » Wire	less AP for Business	ホーム ログアウト Japan (日本語) 🗸		
WAB Smart Series	システム構成	無線設定	ツールボックス	
システム構成	Syslogサーバー			
▶ LAN例IPアドレス	転送ログ	 有効 Syslogサーバー 		
▶ LANポート	USBデバイスにログをコ	□有効		
トログ	ビーする			
▶ Syslogサーバー			適用 キャンセル	

項目	内容			
転送ログ	ログ情報転送機能を有効にする場合はチェックします。 (初期値:チェックなし) 有効に設定した場合は、Syslog サーバーの IP アドレスを入力してください。 (初期値:空欄)			
USB デバイスに ログをコピーする	本製品に挿入した USB メモリーにログ情報を転送する場合はチェックしま す。(初期値:チェックなし) この機能を使用する場合は、あらかじめ書き込み可能な対応 USB メモリー を本製品の USB ポートに挿入しておいてください。 USB メモリーの容量がいっぱいになると、ログに表示され、STATUS の LED が赤点滅します。 ログファイルの保存タイミング:電源 OFF/ON 時、再起動時 ログファイル数の保存上限:最大 10,000 ファイル (USB メモリーの容量 により 10,000 ファイル以下になる場合もあります)			



WPS (対応予定)

WPS (Wi-Fi Protected Setup)機能の設定をします。

ELECOM » Wi	reless AP for Busines	s ホーム ログアウト Japan (日本語) ✔	
WAB Smart Series	システム構成	無線設定 ツールボックス	
無線設定	WPS		
▶ WPS	WPS		
▶ ゲストネットワーク	WIS		
2.4GHz	適用		
基本設定	WPS		
詳細設定	-		
セキュリティ	PIN	00043892 PIN生成	
クライアント	ブッシュボタンWPS	29-1	
5GHz	PINICよるWPS	スタート	
基本設定			
詳細設定	WPSセキュリティ		
セキュリティ			
クライアント	WPSステータス	未設定解除	
6GHz			
基本設定			
詳細設定			
セキュリティ			
クライアント			
MLO			
MLO設定			
クライアント			
WDS			
105			
3	内容		
	本製品の VVF	5 機能は初期値か有効です。 無効にする場合	よ 有効」 のチ
	クをはずし [i	適用」をクリックしてください。	
			 まてた- ゆ に /ま Œ
		本製品の PIN コートで9。 于機に入力	9 るにのに使用
		ます。 PIN 生成」をクリックすると、新	新しい PIN コー
	DINI	を発行できます。	
PS	PIN	初期値では PINI コードの桁が小ない場	今があります
		の場合は、IPIN 生成」をクリックして、	新しい PIN コ
		ドをご使用ください。	
		培結する無線子機の PINI コードを設定!	.≢d PIN ⊐
	PIN による V		יר אוו יפר סר. י
		ドを人力し、 人タート] をクリックします	0

項目	内容			
	WPS 機能を実行したときに反映される設定内容を表示します。 解除をクリックすると未構成の状態になります。			
W/PS セキュリティ	未設定	2.4GHz/5GHz/6GHz の設定が未設定です。		
WPS セキュリティ	設定済み	2.4GHz/5GHz/6GHz それぞれの設定が設定済です。 WPS の接続先となる次の情報が表示されます。 SSID、セキュリティ、暗号化キー		
無線 2.4GHz	WPS で設定される、無線 2.4GHz 11b/g/n/ax/be の SSID、セキュリティ、 暗号化キーが表示されます。			
無線 5GHz	WPS で設定される、無線 5GHz 11a/n/ac/ax/be の SSID、セキュリティ、 暗号化キーが表示されます。			
無線 6GHz	WPS で設定される、無線 6GHz 11ax/be の SSID、セキュリティ、暗号 化キーが表示されます。			

ゲストネットワーク

ゲストユーザーが本製品を経由して、一時的にインターネットにのみアクセスできるゲスト ネットワークを設定します。通常使用しているネットワークとは分離したネットワークを提供 しますので、安心してお使いいただけます。

ゲストネットワークの設定方法については<u>115ページ [ゲストネットワークを設定する]</u>を ご参照ください。

MEMO ゲストネットワークには、以下の制限が適用されます。

- ゲストネットワークによる接続は、http(80番ポート) / https(443番ポート)など、ホームページ閲覧・メール送受信に関するポートのみに制限されます。(設定変更で制限なく利用も可能です。)
 - 通信制限による、別セグメントのサーバーやプリンターなどへのアクセス は制限されません。
 - 2.4GHz/5GHzのみ対応しています。

ELECOM » Wireless AP for Business		ホーム ログアウト Japan (日本語) 🗸		
WAB Smart Series	システム構成	無線設定	ツールポックス	
無線設定	ゲストネットワーク			
• WPS	ゲストネットワーク			
▶ ゲストネットワーク	ゲフトネットローク			
> 2.4GHz	ラストネットワージ		1	
基本設定	SSIDの選択	elecom2001-00	2000 ¥	
詳細設定	SSID	elecom2g01-003	2000	
セキュリティ	DHCPIP7KLZ	192 168 169 1		
クライアント	DHCP サブネットマスク	255,255,255,0		
▶ 5GHz	DHCPリース時間	2時間 🗸		
基本設定	DHCP 開始IPアドレス	192.168.169.10	0	
詳細設定	DHCP 終了IPアドレス	192.168.169.20	0	
セキュリティ	ゲスト 接続可能時間	6 ~ 時間		
クライアント	接続制限時間	12 🗸 時間		
▶ 6GHz	接続可能回数	2 0		
基本設定	認証タイプ	認証なし ∨		
詳細設定				
セキュリティ	泽信生间限			
クライアント				
MLO	利用可能ポート	○ 制限なし 🌘	Web・メールのみ ボートの編集	
MLO設定	トラフィックシェーピング			
クライアント				
> WDS	トラフィックシェーピング	○有効 ● 無効	1	
2.4GHz				
5GHz	管理用デバイスのMACアド	レス		
6GHz				
MLO	管理用ナバイスのMACアド レス			
• RADIUS				
RADIUS設定			適用 キャンセル	
内部RADIUSサーバー				

項目	内容		
ゲストネットワーク	ゲストネットワーク機能の「有効」または「無効」を設定します。 (初期値:無効)		
無線	無線 LAN の帯域を「2.4GHz」または「5GHz」から選択します。(初期値: 2.4GHz)		
SSID の選択	ゲストネットワーク用に使用する SSID を選択します。		
SSID	ゲストネットワークの SSID を入力します。 (初期値:elecom2g01-XXXXXX (2.4GHz)、 elecom5g01-XXXXXX (5GHz)) 設定した SSID は [SSID の選択] の選択肢に反映されます。		
DHCP IP アドレス	ゲストネットワークで適用する DHCP サーバーの IP アドレスを入力し ます。(初期値:192.168.169.1)		
DHCP サブネットマスク	ゲストネットワークで適用する DHCP サーバーのサブネットマスクを 入力します。(初期値:255.255.255.0)		
DHCP リース期間	ゲストネットワークで適用する DHCP サーバーから割り振られる IP ア ドレスのリース期間を次の中から選択します。(初期値:2時間) 「30分」、「1時間」、「2時間」、「12時間」、「1日」、「2日」、「1 週間」、「2週間」、「無期限」		
DHCP 開始 IP アドレス	ゲストネットワークに接続する無線機器に割り当てる IP アドレスの 開始 IP アドレスを入力します。(初期値:192.168.169.100)		
DHCP 終了 IP アドレス	ゲストネットワークに接続する無線機器に割り当てる IP アドレスの 終了 IP アドレスを入力します。(初期値: 192.168.169.200)		
ゲスト接続可能時間*	ゲストネットワークに接続できる時間を設定します。(初期値:6 時間)		
接続制限時間*	ゲストネットワークへ接続できない時間を設定します。(初期値:12 時間)		
接続可能回数 [*]	「接続制限時間」内に複数回の接続を許可することも可能です。「ゲスト接続可能時間」経過後、接続可能回数の範囲内であれば、再度接続が可能になります。 「ゲスト接続時間」×「接続可能回数」が、「接続制限時間」以下になるように、時間・回数を設定してください。 (初期値:2回)		
認証タイプ	ゲストネットワークで適用する認証タイプを設定します。 「認証なし」「認証画面」「E-MAIL 認証」(初期値:認証なし)		

※ この機能は認証タイプが「認証画面」または「E-MAIL 認証」のときに利用可能です。

項目	内容
公開用 AP 名称 (「認証タイプ」に「認証画面」 「E-MAIL 認証」を選択し ているときのみ)	認証画面、認証用メールに記載される、アクセスポイントの名称です。 (初期値:システム情報画面の「製品名」の名称)

<E-MAIL認証(「認証タイプ」に「E-MAIL認証」を選択しているときのみ)>

項目	設定内容		
送信元電子メールアドレス	IDとパスワードを送付するメールアドレスを設定します。		
SMTP サーバーアドレス	メールを送信する SMTP サーバーのアドレスを設定します。		
SMTP サーバーポート	SMTP サーバーで使用する認証に合わせたポート番号を設定します。 (465:SSL、587:TLS)		
ドメイン名	ドメイン名の指定が必要な場合に入力します。 指定の必要がない場合は初期値(localhost)から変更する必要はあ りません。		
有効認証	SMTP サーバーで使用する認証を「SSL」または「TLS」から選択します。 (初期値: 無効)		
アカウント パスワード	有効認証を「SSL」または「TLS」に選択した場合、SMTP サーバー を使用するためのアカウント名とパスワードを入力します。		

<通信制限>

項目	内容		
ゲストネッ 番号を制限		ークに接続したクライアントが、インターネットと通信できるポート ます。(初期値:Web・メールのみ)	
	制限なし	制限を行わずすべてのポートでの通信を可能にします。	
Web・ 利用可能 メールのみ	Webおよびメールに関するポート番号の通信のみ許可します。「ポートの編集」ボタンをクリックすると、利用可能なポート番号を無効化することも可能です。		
	ポートの編集	ポートごとに有効/無効を切り替えることができます。 初期状態では、以下のポートが利用可能です。 HTTP:80、HTTPS:443、HTTP Proxy:8080、SMTP:25、 POP3:110、IMAP:143、SMTPS:465、POP3S:995、 IMAPS:993、Submission:587	

<トラフィックシェーピング>

項目	内容	
トラフィックシェーピング	トラフィックシェーピング機能の「有効」または「無効」を設定します。 (初期値:無効) 「有効」に設定した場合は、通信量を制御し、パケットを遅延させ ることで帯域幅を確保します。	
レート制限 (トラフィックシェーピングを有 効にした場合表示されます。)	制限する通信量(kbps)を入力します。100 ~ 43000kbps の 間で入力可能です。 (初期値 : 100)	

<管理者デバイスのMACアドレス>

項目	内容
管理者デバイスの MAC アドレス	ゲストネットワークから設定ユーティリティへアクセス可能な管理者の MAC アドレスを登録します。 (ゲストネットワークからは、通常のユーザーは設定ユーティリティ画 面へアクセスできません)

2.4GHz/5GHz/6GHz

2.4GHz、5GHz、6GHzの無線設定を行います。

■ 基本設定

画面は2.4GHzの無線を有効にした場合です。

ELECOM » Wire	less AP for Business	ホーム ロ]グアウト Japan (日本語) 🗸	
WAB Smart Series	システム構成	無線設定	ツールボックス	
無線設定	基本設定			
▶ WPS	2.4 GHz 基本設定			
▶ ゲストネットワーク				
> 2.4GHz	無線	○ 有効 ● 無効		
▶ 基本設定	無線通信モード	11b/g/n/ax/be ~		
詳細設定	有効 SSID 数			
セキュリティ	SSID1	elecom2g01-002c00	VLAN ID	
クライアント				
5GHz	オートチャンネル	○ 有効 (◎ 魚効		
基本設定	チャンネル	Ch 11 🗸		
詳細設定	チャンネル帯域幅	Auto, +CH(-4) 🗸		
ヤキュリティ	BSS BasicRateSet	all 🗸		
クライアント			適田 キャンセル	
▶ 6GHz				
項目	内容			
無線	無線 LAN 機能	の「有効」また	は「無効」を設定します	-。(初期

項目	内容		
	2.4GHz 帯の無線通信モードを次の中から選択します。 無線 LAN の帯域に よって設定できる項目が異なります。 2.4GHz の場合		
	11b	IEEE802.11b 規格だけを使用します。	
	11g	IEEE802.11g 規格だけを使用します。	
	11b/g	IEEE802.11b/g 規格を使用します。	
	11g/n	IEEE802.11g/n 規格を使用します。	
	11b/g/n	IEEE802.11b/g/n 規格を使用します。	
	11b/g/n/ax	IEEE802.11b/g/n/ax 規格を使用します。	
無線通信モード	11b/g/n/ax/be	IEEE802.11b/g/n/ax/be 規格を使用します。(初期値)	
	5GHz の場合		
	11a	IEEE802.11a 規格だけを使用します。	
	11a/n	IEEE802.11a/n 規格を使用します。	
	11a/n/ac	IEEE802.11a/n/ac 規格を使用します。	
	11a/n/ac/ax IEEE802.11a/n/ac/ax 規格を使用します。		
	11a/n/ac/ax/be	IEEE802.1111a/n/ac/ax/be 規格を使用します。(初期値)	
	6GHz の場合		
	11ax IEEE802.11ax 規格だけを使用します。		
	11ax/be	IEEE802.11ax/be 規格を使用します。(初期値)	
有効 SSID 数	有効にする SSID の個数を設定します。(初期値:1(SSID1 のみ有効))2.4GHz、 5GHz、6GHz それぞれ 16 個まで設定できます。(SSID1 ~ SSID16) SSID の数が多くなるほど負荷がかかり、通信速度が遅くなる場合があります。		
SSID1 ~ 16	 「有効 SSID 数」で有効にした個数の SSID と VLAN ID を設定します。 (SSID の初期値:elecom" 周波数帯 ""SSID 番号 "-"MAC アドレスの下6桁") ※ "周波数帯 "は、2.4GHz: 2g、5GHz: 5g、6GHz: 6g となります。 例えば、"周波数帯 "が 2.4GHz、"SSID 番号 "が1、"MAC アドレスの下6桁" が12:34:56 のとき SSID は、「elecom2g01-123456」となります。 SSID は初期値から変更することができます。(半角英数字および半角記号で、1~32 文字まで設定できます。大文字と小文字は区別されます。) VLAN ID 各 SSID に 1~4094 までの整数値で固有の VLAN ID を設定します。(初期値:1) 		
オートチャンネル	オートチャンネル機能の「有効」 または 「無効」 を設定します。 (初期値:無効) 「有効」 に設定すると空きチャンネルを自動検出します。		

●オートチャンネルが無効の場合

	使用チャンネルを設定します。			
チャンネル	2.4GHz の場合	Ch1~13 (初期值:Ch11)		
	5GHz の場合	Ch 36、40、44、48、52 (DFS)、56 (DFS)、60 (DFS)、 64 (DFS)、100 (DFS)、104 (DFS)、108 (DFS)、 112 (DFS)、116 (DFS)、120 (DFS)、124 (DFS)、 128 (DFS)、132 (DFS)、136 (DFS)、140 (DFS)、 144 (DFS) (初期値:Ch36)		
	6GHz の場合	Ch 1、5、9、13、17、21、25、29、33、37、41、45、49、53、 57、61、65、69、73、77、81、85、89、93 (初期値:Ch1)		
	無線 LAN が帯域により使用する追加チャンネルを選択します。			
チャンネル帯域幅	2.4GHz の場合 「20MHz」、「Auto, +Ch (-4)」、「40MHz, +Ch (-4)」 (初期値: Auto, +Ch (-4))			
	5GHz の場合 「20MHz」、「Auto 40/20MHz」、「Auto, 80/40/20MHz」 「Auto 160/80/40/20MHz」 (初期値: Auto 160/80/40/20MHz)			
	6GHz の場合	「20 MHz」、「Auto 40/20MHz」、「Auto 80/40/20MHz」、 「Auto 160/80/40/20MHz」、 「Auto 320/160/80/40/20MHz」 (初期値:Auto 320/160/80/40/20MHz)		
	本製品と無線機器の管理・制御通信フレームの通信速度を選択します。 設定を変更した場合に問題がある場合は、初期値を使用してください。			
BSS BasicRateSet	2.4GHz の場合	「1, 2Mbps」、「1, 2, 5.5, 11Mbps」、 「1, 2, 5.5, 6, 11, 12, 24Mbps」、「all」 (初期値 : all)		
	5GHz の場合 6GHz の場合	[6, 12, 24 Mbps]、[all] (初期値 : all)		

●オートチャンネルが有効の場合

	チャンネルで使用する周波数帯を選択します。				
	2.4GHz の場合	「Ch 1 - 11」、「Ch 1 - 13」(初期値 Ch 1 - 11)			
	5GHz の場合	「W52」、「W52+W53」、「W52+W53+W56」* (初期値 W52+W53+W56)			
	6GHz の場合	[Ch1-93]			
	*W52:36/40/4	W52:36/40/44/48ch			
	W53:52/56/60/64ch				
オートチャンネル	W56:100/104	4/108/112/116/120/124/128/132/136/14Uch トンクルの担合 144cbは深切されませた)			
範囲		ヤノネルの場合、「440」は進択されません。)			
	● 近い周波数帯を があります チ	:使用した無線機器が本製品の通信速度に影響を与えること トンクルを変更して思なる思惑数帯を設定してください			
	● W53 および W	7クネルを変更して異なる同波気帯を設定してくたさい。 56のチャンネルでは、DFS(Dynamic Frequency			
	Selection)機能	どが有効になります。これは、気象・管制レーダー等への混			
	信を避けるため	こ、自動的に使用している周波数帯を変更する機能です。自			
	● 動変更が発生し	たときに無線通信が一時停止することがあります。			
	● W52880 W	55は産外で利用できよせん。1450は産外で利用できより。			
	チャンネルを変更する間隔を次の中から選択します。「オートチャンネル」が				
オートチャンネル	「有効」の場合のみ設定できます。(初期値:30分)				
間隔					
	無線 LAN が帯域は				
	2.4GHz の場合 [20MHz]、[40MHz]、[Auto]				
		[20/ViH2], [Auto 40/20/ViH2], [Auto 80/40/20/ViH2], [Auto 160/80/40/20/VHz]			
		(初期値:Auto 160/80/40/20MHz)			
	5GHzの場合	● 最大2つのチャンネルを使用する場合は [Auto			
チャンネル帯域幅		40/20MHz」、最大4つのチャンネルを使用する場合は			
		Auto 80/40/20MHz]、最大8つのチャンネルを 使用する場合は「Auto 160/80/40/2004」を認			
		沢してください。			
		[20MHz]、[Auto 40/20MHz]、[Auto 80/40/20MHz]、			
	6GHz の場合	[Auto 160/80/40/20MHz]、			
		[Auto 320/160/80/40/20MHz]			
		(*/)現11目・AULO 32U/16U/8U/4U/2U/VHZ)			

	本製品と無線機器の管理・制御通信フレームの通信速度を選択します。 設定を変更した場合に問題がある場合は、初期値を使用してください。		
BSS BasicRateSet	2.4GHz の場合	「1, 2Mbps」、「1, 2, 5.5, 11Mbps」、 「1, 2, 5.5, 6, 11, 12, 24Mbps」、「all」 (初期値 : all)	
	5GHz/6GHz の 場合	「6, 12, 24 Mbps」、「all」 (初期値:all)	



<2.4GHz>

ELECOM » Wir	eless AP for Business	ホーム ログアウト Japan (日本語) 🗸	
WAB Smart Series	システム構成	無確認定 ヴールボックス	
MIRINE	詳細設定		
• WPS	2.4 GHz 詳細設定		
> グストネットワーク			
> 2.4GHz	コンテンションスロット	Short V	
基本設定	プリアンフルタイプ	Short V	
▶ 詳細設定	カートインターハル	Short GI V	
セキュリティ	900 the TOTAS ->>		
クライアント	802.11g ブロテクション		
> 5GHz	HADSD		
¥*222	DTIM MIM	1 (1-255)	
14802	RTS 關價	2347 (1-2347)	
セキュリティ	フラグメント間値	2346 (256-2346)	
クライアント	マルチキャストレート	自動 マ	
> 6GHz	送信出力	100% ~	
基本設定	ビーコン間隔	100 (40-1000 ms)	
PHILID: RE	キープアライブ期間	60 (0-65535 移)	
セキュリティ	平等通信機能	● 有効 ○ 無効	
クライアント	ワイヤレスマルチキャスト スヌービング	○有劝 ●無効	
> MLO	高速ローミング	●有効 ○無効 接続/切断履歴 周辺AP情報	
MLORR	802.11k	●有効 ○無効	
クライアント	802.11v	◎有効 ○無効	
▶ WDS	802.11r	○有効 ●無効	
2.4GHz			
SGHz		違用 キャンセル	
6GHz			

<5GHz>

ELECOM » Win	eless AP for Business	ホーム ログアウト Japan (日本語) 🗸			
WAB Smart Series	システム構成	無意定 ツールボックス			
M1919:8	詳細設定				
▶ WPS	5 GHz IX#IDTF				
> グストネットワーク					
> 2.4GHz	ガードインターバル	Short GI V			
基本設定	アクリゲーション	●有効 ○無効			
詳細設定	802.110 プロテクション				
セキュリティ	DTIM NEW	● 1 (1-245)			
クライアント	RTS 開催	2347 (1-2347)			
▶ 5GHz	フラグメント閾値	2346 (256-2346)			
84.101P	マルチキャストレート				
 詳細設定 	送信出力	100% 🕶			
セキュリティ	ビーコン間隔	100 (100-1000 ms)			
クライアント	キープアライブ期間	60 (0-65535 19)			
▶ 6GHz	ビームフォーミング	● 有効 ○ 無効			
基本設定	平等通信機能	●有効 ○無効			
PANED SE	ワイヤレスマルチギャスト	○有効 ●無効			
セキュリティ	実体ローミング				
クライアント	002 442				
> MLO	802.11v	 ● 有効 ○ Ξ効 			
MLORDE	802.11r	○有効 ● 無効			
クライアント					
▶ WDS		達用 キャンセル			
2.4GHz					
SGHz					
6GHz					

<6GHz>



項目	内容		
コンテンションスロット (2.4GHz のみ)	コンテンションスロットを「Short」または「Long」から選択します。 (初期値:Short) 本製品と、接続する無線機器のコンテンションスロット設定を同じ [Short]に設定すると、通信速度が向上する場合があります。 接続する無線機器が「Short」に対応していない場合は、接続ができ ないことがあります。		
プリアンブルタイプ (2.4GHz のみ)	プリアンブルタイプを「Short」または「Long」から選択します。 (初期値:Short) 本製品と、接続する無線機器のプリアンブルタイプの設定を同じ [Short]に設定すると、通信速度が向上する場合があります。 接続する無線機器が「Short」に対応していない場合は、接続ができ ないことがあります。 接続する無線機器のプリアンブルタイプを同じ設定にしてください。		
ガードインターバル	干渉を避けるための符号長の設定を次の中から選択します。 (初期値:Short GI) Short GI 符号長の付加時間を短くし、「Long GI」を選択した場合より多くの情報を送信することができますが、符号間干渉が発生しやすくなります。 Long GI 符号長の付加時間を長くし、符号間干渉の発生を防ぎます。		
アグリゲーション	フレーム・アグリゲーションの AMPDU と AMSDU の「有効」または「無 効」を設定します。(初期値:有効)		
802.11g プロテクション (2.4GHz のみ)	「有効」に設定すると、11b/g 規格が混在している通信環境で、11g 規格を優先します。(初期値:有効)		
802.11n プロテクション (2.4GHz/5GHz のみ)	「有効」に設定すると、11b/g/n 規格が混在している通信環境で、 11n 規格を優先します。(初期値:有効)		
UAPSD	UAPSD の「有効」または「無効」を設定します。(初期値:有効) UAPSD を「無効」に設定すると、接続クライアントの省電力化に貢 献できる場合があります。		
DTIM 期間	省電力に関する情報を本製品から無線機器に送信する間隔を1~255の範囲で設定します。(初期値:1) 間隔が大きいほど無線機器の省電力効果が増しますが、応答が遅くなります。ただし、無線機器の省電力の設定を有効にしていないと、この設定は無効です。		
RTS 閾値	RTS 手順を行うときのサイズを 1 ~ 2347 の範囲で設定します。 (初期値:2347) 設定したサイズよりもフレームサイズが大きい場合、RTS を送信します。		

項目	内容
フラグメント閾値	送信フレームの断片化を行うときのサイズを 256 ~ 2346 の範囲で 設定します。(初期値: 2346) 設定したサイズよりもフレームサイズが大きい場合、フレームを分割 して送信します。
マルチキャストレート	マルチキャストパケットの通信速度を次の中から選択します。(初期値:自動) 「自動」、「1 Mbps (2.4GHz のみ)」、「2 Mbps (2.4GHz のみ)」、 「5.5 Mbps (2.4GHz のみ)」、「11 Mbps (2.4GHz のみ)」、 「6 Mbps」、「9 Mbps」、「12 Mbps」、「18 Mbps」、「24 Mbps」、 「36 Mbps」、「48 Mbps」、「54 Mbps」 「自動」を選択すると、通信環境にあわせて自動的に最適な速度で通 信します。
送信出力	本製品が無線で送信するときの電波の出力強度を次の中から選択しま す。(初期値:100%) [100%]、[90%]、[75%]、[50%]、[25%]、[10%] 本製品の電波の届く範囲を調整することができます。
ビーコン間隔	ビーコンフレームの送信間隔を設定します。 ビーコンフレーム間隔を短くすると無線機器からの検出は早くなります が、通信速度が低下する可能性があります。 通常は初期値で使用してください。 2.4GHz:40~1000ms (初期値:100ms) 5GHz:100~1000ms (初期値:100ms) 6GHz:100~1000ms (初期値:100ms)
キープアライブ期間	本製品に無線機器を接続している場合、本製品が無線機器に接続され ていることを確認する間隔を0~65535秒の範囲で設定します。(初 期値:60秒) 通常は初期値(60秒)のまま使用してください。
ビームフォーミング (5GHz/6GHz のみ)	ビームフォーミング機能の「無効」または「有効」を設定します。 (初期値:有効)
平等通信機能	接続した端末間の通信時間(AirTime)を平等化して、端末ごとの通信のバラツキを改善する機能です。 「無効」に設定すると、端末により通信時間の差が出ることで、通信の バラツキが発生する可能性が高くなります。(初期値:有効)

項目	内容				
ワイヤレスマルチキャス トスヌーピング	有効の場合、有線ポートからのマルチキャストパケットを、ユニキャス トパケットに変換してクライアントに届けます。 マルチキャストパケットによる帯域不足が起きる場合、有効にすること で改善される場合があります。(初期値:無効)				
	高速ローミング機能の「無効」または「有効」を設定します。 (初期値:有効)				
高速ローミング	接続 / 切断リスト	本製品に接続、または本製品から切断した機器の履歴を表示します。リストの表示上限は 2.4GHz/5GHz/6GHz でそれぞれ 500 件です。 500 件を超えた場合は古いリストから順に削除さ れます。			
	周辺 AP 情報	周辺のアクセスポイント機器の一覧を表示します。			
802.11k	802.11k に対応した無線機器が Wi-Fi ローミングをする際に、近隣 のアクセスポイントの情報を検索しやすくし、無線機器の Wi-Fi ロー ミングを速やかに行うことができます。無線機器が 802.11k に対応し ている必要があります。(初期値:有効)				
802.11v	802.11v に対応した無線機器が Wi-Fi ローミングをする際に、アクセスポイントの情報をクライアントデバイスに提供することで、より効率的にネットワークを利用することができます。 無線機器が 802.11v に対応している必要があります。 (初期値: 有効)				
802.11r	802.11r に対応した無線機器が同じネットワーク上の別なアクセン イントにローミングする際、スムーズにアクセスポイント間の切り を行うことができます。無線機器が 802.11r に対応している必要が ります。(初期値: 無効)				

<接続/切断履歴>

AB Smart Series	システム構成	10462	ste i	ツールボ	ックス
MIRIS):	詳細設定				
WPS			_		
グストネットワーク	2.4 GHz 接続/切断!	リスト			
	Ch SSID	MACアドレス	ステータス	シグナル(%)	Time Stamp
2.4GHz	11 elecom2c01-74d37;	a d0.b5;f1;bS;a7;df	connect	100	2022/10/03 10:13:08
11+10-2	11 elecom2c01-74d37a	a d6.b5.f1:b8:a7:df	disconnect	83	2022/10/03 11:22:58
8+12.2	11 elecom2g01-74d37	a d6:b5:f1:b8:a7:df	connect	100	2022/10/03 11:24:03
IVMISSIC	11 elecom2g01-74d37s	a d6:b5:f1:b8:a7:df	disconnect	98	2022/10/03 11:24:07
	11 elecom2c01-74d37;	a d0:b0:f1:b8:a7:df	connect	100	2022/10/03 11:28:00
セキュリティ	11 elecom2g01-74d37:	a dö:b5:f1:b8:a7:df	disconnect	89	2022/10/03 11:34:27
0= (T) 1	11 elecom2g01-74d37s	a d6:b5:f1:b8:a7:df	connect	100	2022/10/03 11:35:48
99477F	11 elecom2g01-74d37s	a d6:b5:f1:b8:a7:df	disconnect	91	2022/10/03 11:35:57
	11 elecom2g01-74d37;	a a2:5f:90:45:75:68	connect	100	2022/10/03 11:37:07
SGHZ	11 elecom2g01-74d37:	a a2:5f:90:45:75:88	connect	100	2022/10/03 11:37:07
基本的定	11 elecom2g01-74d37a	a d8:b5:f1:b8:a7:df	connect	100	2022/10/03 12:27:00
w + 600	11 elecom2g01-74d37a	a a2:5f:90:45:75:68	connect	100	2022/10/03 12:37:29
詳細設定	11 elecom2g01-74d37:	a dő:bő:f1:b8:a7:df	connect	100	2022/10/03 12:51:25
	11 elecom2g01-74d37:	a a2:5f:90:45:75:68	disconnect	28	2022/10/03 13:38:00
セキュリティ	11 elecom2g01-74d37a	a a2:5f:90:45:75:88	connect	100	2022/10/03 13:48:50
0= (P) +	11 elecom2g01-74d37a	a a2:5f:90:45:75:68	connect	100	2022/10/03 14:58:30
99479F	11 elecom2g01-74d37	a d6:b5:f1:b8:a7:df	disconnect	73	2022/10/03 15:05:33
seu-	11 elecom2g01-74d37a	a a2:5f:90:45:75:68	disconnect	39	2022/10/03 15:18:56
6GHZ	11 elecom2g01-74d37:	a a2:5f:90:45:75:88	connect	100	2022/10/03 15:19:00
基本設定	11 elecom2g01-74d37a	a d6:b5:f1:b8:a7:df	connect	100	2022/10/03 15:22:34

<周辺AP情報>

AB Smart Series	システ	ム構成	無線設定 ツールボックス	
184803C	詳細設定			
WPS				
	2.4 GHz 周	l辺AP情報		
ゲストネットワーク				
	Ch	SSID		MACアドレス
2.4GHz	11	elecom2g13		3A:97:A4:CE:18:FE
II *10*	11	elecom2g16		3A:97:A4:FE:18:FE
80 T 10 A	11	elecom2p01		38:97:A4:1E:18:FE
IV III 19/6:	11	elecom2p03		3A:97:A4:2E:18:FE
	11	elecom2g04		3A:97:A4:3E:18:FE
セキュリティ	11	elecom2g06		3A:97:A4:5E:18:FE
05/7:4	11	elecom2g07		3A:97:A4:6E:18:FE
554751	11	elecom2g08		3A:97:A4:7E:18:FE
	11	elecom2g11		3A:97:A4:AE:18:FE
SGHZ	11	elecom2g14		3A:97:A4:DE:18:FE
基本設定	11	elecom2g09		3A:97:A4:8E:18:FE
	11	elecom2g10		3A:97:A4:9E:18:FE
詳細設定	11	elecom2g12		3A:97:A4:BE:18:FE
	11	elecom2g15		3A:97:A4:EE:18:FE
セキュリティ	11	elecom2g02		3A:97:A4:1E:18:FE
	11	elecom2g05		3A:97:A4:4E:18:FE

― ステータス

connect	本製品に接続した機器
disconnect	本製品から切断した機器

■ セキュリティ

ELECOM 》Wireless AP for Business ホーム ログアウト Japan (日本語) ✔										
	WAB Smart Series	システノ	構成	無線設定	ツールボック	גי				
	無線設定	セキュリテ・	ſ							
	> WPS	2.4 GHz ワ-	イヤレスセキュリ	ティ設定 (使用	目可能 SSID 15/16)					
	▶ ゲストネットワーク				,					
	> 2.4GHz	SSID ブロードキー		elecom2g01-0	J02c00 ~					
	基本設定	セパレーター	-機能	無効	~					
	詳細設定	接続制限台	改	256 /256						
	▶ セキュリティ									
	クライアント	認証方式		WPA Personal	l 🗸					
	▶ 5GHz	WPAタイプ		WPA2 Person	al 🗸					
	基本設定	暗号化タイン	プ	AES V						
	詳細設定	牛一更新間間	ā	60 分						
	セキュリティ	Pre-shared	キータイプ	パスフレーズ	~					
	クライアント	Pre-shared	+-	12345678						
	▶ 6GHz	XEUUSCAL		垣間認証なし		•				
	基本設定				適用	キャンセル				
	214 4D 20-40				~~~					
頂		内容								
		ヤキュリ	ティを設定	する 551	Dを選択し	ます。 (初	面値・ς	SID1)		
~										
5	SID	無線設定] - 2.4GHZ] 5GHZ] 6GHZ] の 基本設定] で設定した								
		SSID のa	5選択でき	ます。						
		無線 LAP	「上の無約	機話から	ら本製品を	(快索り能に	-9る機	能の有多	初] または	퐸
		効」を設定します。(初期値:有効)								
							4x1% 00 /011-			-
			無 稼 (と今衆而		場合、 無称	(成क)(川)	ご 半 裂 品 く	ど快糸り能	
フ	ロードキャスト	有効	します。ただし、無線機器側もブロードキャスト SSID を有効			う効にする 。	Ř			
S	SID		要がありま	ミす。						
			無約 線空	た木制ロ	に按結する	坦今 毎姫		「大制口」	た検索」 て:	÷.
		4 m ÷+							で快来して	2
		無効	見つからん	よいよつに	こなります。	無稼機 奋惧	リビ本袈	品の SSIL)を亘按人	ןני
			する必要だ	があります	す。					
			N// ++++ / -+- /							_
		同一周波	数帯に接続	売してい	る無線機器	間の通信制	訓限を次	この中から	う選択します	₹.
		(初期値:	無効)							
			——————————————————————————————————————	北十 毎	1.20楼史問に	対すス涌	(三生1)(知)(継むです		
							עיושו ניווים			
セ	パレーター	無効		無線機	&器間への 通	信制御を行	ういませ.	h.		
槪	能		o	現在の)無線诵信干	ードに接続	いている	るすべての	の無線機器	폡]
		STAセノ	バレーター	の通信	家埜止しま	ਰ ਹ				1
						90				_
			°L	同じ無	₹線通信モ−	-ドの同じ S	SID に持	妾続してい	いる無線機器	器
		13310 21	いレーシー			·				

間のみ通信を許可します。

項目	内容			
接続制限台数	各無線通信モードの最大同時接続台数を設定します。 設定範囲は 2.4GHz、5GHz、6GHz ともに 1 ~ 256 (合計 768) です。 (初期値: 256) ● この設定は接続可能な最大数です。最大数を接続したときの通信状況は、 接続無線機器の通信量や環境により影響されます。			
	本製品へ接線 (初期値:認調 各認証方式を いる必要があ 式を選択して	たされた無線機器に使用する認証方式を設定します。 正なし(2.4GHz/5GHz)、Enhanced Open(6GHz)) 設定するためには、接続する無線子機が各認証方式に対応して がります。設定の前に無線子機の対応規格をご確認のうえ認証方 ください。		
	認証なし	認証方式を設定しません。 通常は「認証なし」に設定しないでください。 悪用されたり、パソ コンに不正アクセスされる場合があります。		
	Enhanced Open	Enhanced Open に対応した無線機器が通信できます。通信は AES で暗号化されます。		
認証方式	WPA Personal	WPA Personal に準拠した無線機器との認証設定を行います。 WPA タイプは以下から選択できます。 ※ 6GHz は「WPA3 Personal」のみ選択できます。 ・「WPA3 Personal」・「WPA2/WPA3 Personal」 ・「WPA2 Personal」・「WPA/WPA2 Personal」 (初期値: WPA2 Personal(2.4GHz/5GHz)、WPA3 Personal (6GHz))		
	WPA Enterprise	 WPA Enterprise に準拠した無線機器の認証を行います。EAP 認 証プロトコルに対応した無線機器(サプリカント)および RADIUS サーバーが必要です。WPA タイプは以下から選択できます。 ※ 6GHz は「WPA3 Enterprise」または「WPA3 Enterprise- 192bit」のみ選択できます。 「WPA3 Enterprise-192bit」・「WPA3 Enterprise」 「WPA2/WPA3 Enterprise」・「WPA2 Enterprise」 「WPA/WPA2 Enterprise」 (初期値:WPA2 Enterprise (2.4GHz/5GHz)、WPA3 Enterprise- 192bit (6GHz)) 		

項目	内容					
	無線機器接続時の (初期値:追加認証 82ページ「MAC を接続許可する場合 フィルター& MacF	追加認証の方式を次の中から選択します。 [なし) フィルター」 で登録した MAC アドレスのクライアントのみ 含は、本設定項目にて 「MAC アドレスフィルター」 または 「MAC RADIUS 認証」 を選択してください。				
	追加認証なし	追加認証を設定しません。				
	MAC アドレス	あらかじめ無線機器の MAC アドレスを本製品へ登録しておき、該当する機器のみ接続を許可/拒否します。 MAC アドレスの登録については、82ページ「MAC フィルター」を参照してください。				
追加認証	フィルター	ター」を参照してください。 MEMO 「MAC アドレスフィルター」を有効にする場合は、「WPS」 機能を無効にする必要があります。WPS を無効にする手 順は 45 ページを参照してください。				
	MAC アドレス フィルター &MacRADIUS 認証(対応予定)	「MAC アドレスフィルター許可リスト」と「MacRADIUS 認証」 の両方の追加認証を行います。 MAC アドレスの登録については、82 ページ「MAC フィル ター」を参照してください。				
	MacRADIUS 認証(対応予定)	MACRADIUS 認証に対応したサーバーを使用した認証です。 接続を許可する無線機器の MAC アドレスを RADIUS サー バーへ登録しておき、該当する機器のみ接続を認証します。 ※ 本製品に搭載されている RADIUS サーバー機能は、Mac RADIUS 認証には対応しておりません。 Mac RADIUS 認証を使用する場合は、対応可能な RADIUS サーバーをご用意ください。				

●認証方式が [Enhanced Open] の場合

項目	内容
Transition Mode	本機能を有効にすると、Enhanced Open に対応していない無線機
(2.4GHz/5GHz のみ)	器でも Enhanced Open に設定した SSID に接続可能になります。

●認証方式が [WPA Personal] の場合

項目	内容				
WPA タイプ	WPA のタイプを選択します。 ご使用になる無線子機が対応している種別を選択します。 ※ 6GHz は「WPA3 Personal」のみ選択できます。 「WPA3 Personal」、「WPA2/WPA3 Personal」、 「WPA2 Personal」、「WPA/WPA2 Personal」 (初期値: WPA2 Personal(2.4GHz/5GHz)、WPA3 Personal(6GHz))				
	暗号化タイプを	表示します。			
暗号化タイプ	AES(初期値)	暗号化に強力なアルゴリズムを利用し、さらに安全性を高めた暗号 通信方式です。 この暗号化方式を利用する場合は、本製品と無線機器の両方で AES/CCM プロトコルに対応している必要があります。			
	TKIP/AES mixed mode	TKIP と AES の認証および通信を同時に行います。ブロードキャス ト / マルチキャスト通信では、TKIP を使用します。 WPA タイプに「WPA/WPA2 Personal」を選択している場合に 設定できます。			
キー更新間隔	Pre-shared キー(事前共有キー)の更新間隔を0~9999分の範囲で設定します。 (初期値:60分)				
Pre-shared	Pre-shared キ 文字)」から選択	ー(事前共有キー)の書式を「パスフレーズ」または「Hex(64 Rします。(初期値:パスフレーズ)			
キータイプ	パスフレーズ	半角英数字8~63文字で入力します。			
	Hex(64文字)	16 進数 64 桁で入力します。			
Pre-shared ≠—	[Pre-shared キータイプ] で選択した書式の Pre-shared キー(事前共有キー) を入力します。(初期値:空欄)				

●認証方式が「WPA Enterprise」の場合

項目	内容			
WPA タイプ	 WPA のタイプを選択します。 ご使用になる無線子機が対応している種別を選択します。 ※ 6GHz は「WPA3 Enterprise-192bit」または「WPA3 Enterprise」のみ選択できます。 「WPA3 Enterprise-192bit」、「WPA3 Enterprise」、 「WPA2/WPA3 Enterprise」、「WPA2 Enterprise」、 「WPA/WPA2 Enterprise」 (初期値: WPA2 Enterprise (2.4GHz/5GHz)、WPA3 Enterprise-192bit (6GHz)) 			
	暗号化タイプを表示します。			
暗号化タイプ	AES	暗号化に強力なアルゴリズムを利用し、さらに安全性を高めた暗号 通信方式です。 この暗号化方式を利用する場合は、本製品と無線機器の両方で AES/CCM プロトコルに対応している必要があります。		
	TKIP/AES mixed mode	TKIP と AES の認証および通信を同時に行います。ブロードキャス ト / マルチキャスト通信では、TKIP を使用します。 WPA タイプに「WPA/WPA2 Enterprise」を選択している場合 に設定できます。		
キー更新間隔	Pre-sharedキー(事前共有キー)の更新間隔を0~9999分の範囲で設定します。 (初期値:60分)			

●追加認証が「MACアドレスフィルター」 の場合

項目	内容		
MAC アドレスフィルター	適用する MAC アドレスフィルターを設定します。		
<u> </u>	許可	MAC アドレスフィルターに登録されている機器のみアクセスを 許可します。	
計り/担告	拒否	MAC アドレスフィルターに登録されている機器のアクセスを拒否します。	

●追加認証が「MACアドレスフィルター&MacRADIUS認証」または「MacRADIUS認 証」の場合

項目	内容		
	MAC アドレス を使用	登録された MAC アドレスをパスワードとして使用し ます。	
MacRADIUS パスワード	次のパスワード を使用	任意の値をパスワードとして使用します。使用可能 な文字は「0~9」、「a~z」、「A~Z」で、1~ 128 文字以内です。	
MAC アドレスフィルター を使用	適用する MAC アドレスフィルターの番号を選択します。		

●追加認証が「MacRADIUS 認証」の場合

項目	内容	
	MAC アドレス を使用	登録された MAC アドレスをパスワードとして使用し ます。
MacRADIUS パスワート	次のパスワード を使用	任意の値をパスワードとして使用します。使用可能 な文字は「0~9」、「a~z」、「A~Z」で、1~ 128 文字以内です。

■ クライアント

本製品と通信をしている無線機器の情報が表示されます。



● WLAN クライアントテーブル

項目	内容
数	本製品と接続している無線機器の SSID 番号が表示されます。
SSID	無線機器が接続している SSID が表示されます。
MAC アドレス	本製品と接続している無線機器の MAC アドレスが表示されます。
送信パケット	本製品と接続している無線機器に送信したデータ量 (KBytes) が表示されます。
受信パケット	本製品と接続している無線機器から受信したデータ量 (KBytes) が表示されます。
シグナル(%)	本製品と接続している無線機器の信号強度(%)が表示されます。
接続時間	本製品と接続している無線機器の連続接続時間が表示されます。
アイドルタイム	本製品と接続していた無線機器が切断されて(通信していない状態になって) から現在までの時間が表示されます。
リフレッシュ	クリックすると表示内容が更新されます。

MLO ■ MLO設定

MLO の設定を行います。

ELECOM » Wir	eless AP for Business	ホーム ログアウト Japan (日本語) 🗸
WAB Smart Series	システム構成	無線設定 ツールボックス
無線設定	MLO設定	
> WPS	MLO設定	
▶ ゲストネットワーク		
> 2.4GHz	MLO	○有効 ● 無効
基本設定	SSID	elecom-mio002c00
詳細設定		00:00:43:26:60:10
セキュリティ	インターノエイス選択	2.4GHZ & 5GHZ & 6GHZ V
クライアント		
▶ 5GHz	使用可能 SSID 2.4G:15/1	6 5G:15/16 6G:15/16
基本設定		
詳細設定	VLAN ID	1
セキュリティ		
クライアント	ブロードキャストSSID	有効 🗸
▶ 6GHz	セパレーター機能	無效 •
基本設定	接続制限台数	256 /256
鲜相設定		
セキュリティ	認証方式	WPA Personal
クライアント	WPAタイプ	WPA3 Personal
▶ MLO	暗号化タイプ	AES V
▶ MLO設定	キー更新間隔	60 分
クライアント	Pre-shared +	
• WDS	追加認証	追加認証なし
2.4GHz		
5GHz		週用(キャンセル

項目	内容
MLO	MLO 設定の有効/無効を選択します。(初期値:無効)
SSID	MLO に設定する SSID を入力します。
MLO MAC アドレス	MLO の MAC アドレスが表示されます。(変更不可)
インターフェイス 選択	インターフェースを以下の中から選択します。 (初期値: 2.4GHz & 5GHz & 6GHz) ・ 2.4GHz & 5GHz ・ 2.4GHz & 6GHz ・ 5GHz & 6GHz ・ 2.4GHz & 5GHz & 6GHz
VLAN ID	VLAN ID を入力します。(半角数字 1 ~ 4094)

項目	内容		
ブロードキャスト SSID	ブロードキャスト SSID の有効/無効を選択します。(初期値:有効) 「有効」にすると、ステルス機能が無効になります。 「無効」にすると、ステルス機能が有効になります。		
セパレーター機能	セパレーター機能を以下の中から選択します。(初期値:無効) ・無効 ・STA セパレーター ・SSID セパレーター		
接続制限台数	接続制限台数を1~256の範囲で入力します。(初期値:256)		
認証方式	認証方式を以下の中から選択します。「WPA Personal」を選択した場合、 Pre-shared キーの入力が可能になります。(初期値:WPA Personal) ・WPA Personal ・WPA Enterprise		
WPA タイプ	「インターフェイス選択」の設定によって、選択できる設定が異なります。 「インターフェイス選択」に 6GHz が含まれている場合 以下の中から選択できます。 ・WPA3 Personal ・WPA3 Enterprise ・WPA3 Enterprise-192bit 「インターフェイス選択」に 6GHz が含まれていない場合 以下の中から選択できます。 ・WPA3 Personal ・WPA3 Enterprise ・WPA3 Enterprise-192bit ・WPA2/3 Enterprise ・WPA2 Enterprise ・WPA2/3 Enterprise ・WPA2 Enterprise ・WPA2/3 Personal ・WPA2 Personal ・WPA2/3 Personal ・WPA2 Personal ・WPA2/3 Personal ・WPA2 Personal		
暗号化タイプ	暗号化タイプを以下の中から選択します。[TKIP/AES mixed mode]は、 「WPA タイプ」を「WPA/WPA2 Personal」に設定している場合に、 選択可能になります。(初期値:AES) ・AES ・TKIP/AES mixed mode		
キー更新間隔	キー更新間隔を0~9999分の範囲で入力します。(初期値:0)		
Pre-shared +-	「認証方式」に「WPA3 Personal」を選択した場合、Pre-shared キー を入力します。		

項目	内容
追加認証	追加認証を以下の中から選択します。(初期値:追加認証なし) ・追加認証なし ・MAC アドレスフィルター ・MAC アドレスフィルター& MacRADIUS 認証(対応予定) ・MacRADIUS 認証(対応予定)

●追加認証が「MACアドレスフィルター&MacRADIUS認証」または「MacRADIUS認 証」の場合

項目	内容		
	MAC アドレス を使用	登録された MAC アドレスをパスワードとして使用します。	
MacRADIUS パスワード	次のパスワード を使用	任意の値をパスワードとして使用します。使用可能 な文字は「0~9」、「a~z」、「A~Z」で、1~ 128 文字以内です。	
MAC アドレスフィルター を使用	適用する MAC アドレスフィルターの番号を選択します。		

●追加認証が「MacRADIUS 認証」の場合

項目	内容	
	MAC アドレス を使用	登録された MAC アドレスをパスワードとして使用し ます。
MacRADIUS パスワード	次のパスワード を使用	任意の値をパスワードとして使用します。使用可能 な文字は「0 ~ 9」、「a ~ z」、「A ~ Z」で、1 ~ 128 文字以内です。

■ クライアント

本製品と通信をしている無線機器の情報が表示されます。



●MLO WLANクライアントテーブル

項目	内容
数	本製品と接続している無線機器の SSID 番号が表示されます。
MLO MAC アドレス	本製品と接続している無線機器の MAC アドレスが表示されます。
帯域	本製品と接続している無線インターフェースの周波数帯域が表示されます。
MAC アドレス	本製品と接続している無線インターフェースの MAC アドレスが表示されます。
送信パケット	本製品と接続している無線機器に送信したデータ量 (KBytes) が表示されます。
受信パケット	本製品と接続している無線機器から受信したデータ量 (KBytes) が表示されます。
シグナル(%)	本製品と接続している無線機器の信号強度(%)が表示されます。
接続時間	本製品と接続している無線機器の連続接続時間が表示されます。
アイドルタイム	本製品と接続していた無線機器が切断されて(通信していない状態になって) から現在までの時間が表示されます。
リフレッシュ	クリックすると表示内容が更新されます。

WDS

WDS機能は、リピーター機能を使用し、2台以上の無線親機同士が直接通信する機能です。

■ 2.4GHz/5GHz/6GHz

MEMO

WDS機能は同じ型番の組み合わせのみ通信可能です。異なる型番の組み合わせによる WDS通信はサポートしておりません。必ず同型番を2台以上ご用意ください。

ELECOM 》Wireless AP for Business ホーム ログアウト Japan (日本語) ▼			
WAB Smart Series	システム構成	無線設定	ツールボックス
無線設定	2.4GHz		
> WPS	WDS 2.4GHz		
▶ ゲストネットワーク			
> 2.4GHz	WDS機能	○ 有効 ● 無対	50
基本設定			
詳細設定	※STAは王帝域で1個のの選択可能 ※MLOのSTAを有効にした際。APの選択不可		
セキュリティ	×MEO0	JOINE HMILL	
クライアント	WDS VLAN		
▶ 5GHz	VLANモード	タグなしポート・	•
基本設定	VLAN ID	1	
詳細設定			
セキュリティ	セキュリティ		
クライアント	初訂士士	MDA2 Dares	
▶ 6GHz	暗是化々イプ	AES w	
基本設定	Pre-shared +-	ALST	
詳細設定			
セキュリティ			適用 リセット
クライアント			
• WDS 2.4GHz / 5GHz / 6GHz

項目	内容
WDS 機能	それぞれの周波数帯における WDS 機能の有効/無効を切り替えます。(初期値: 無効)
オペレーション モード	使用する動作モードをチェックします。 STA は全帯域で1つのみ設定可能です。 「AP」を選択した場合、 [AP 設定]の入力が可能になります。 「STA」を選択した場合、 [STA 設定]の入力が可能になります。

● AP 設定

項目	内容
ローカル MAC アドレス	ローカル MAC アドレスが表示されます。(変更不可)
チャンネル	チャンネルが表示されます。(変更不可)
接続許可 MAC アドレス	WDS で通信するアクセスポイントの MAC アドレス #1 ~ #8 を入力します。 空欄でも可能です。

●STA設定

項目	内容
接続先 MAC	接続を許可する MAC アドレスを入力します。
アドレス	空欄での設定も可能です。

• WDS VLAN

項目	内容		
	WDSを使	用した通信時に使用する VLAN の設定をします。(初期値:タグなしポート)	
VLAN モード	タグなし ポート	WDS をタグなしのポートとして設定します。 設定した VLAN ID のフレームのみがこのポートへ転送されます。	
	タグ付き ポート	WDS をタグ付きのポートとして設定します。 ポートで送受信するすべてのフレームに IEEE802.1Q 準拠の VLAN タグ が付与されます。受信したフレームをすべて転送することができます。	
VLAN ID	[VLAN モード] で「タグなしポート」を選択した場合に、WDS 機能を使用した 通信時に使用する VLAN ID を 1 ~ 4094 の範囲で入力します。(初期値:1) 同じ VLAN ID が設定されている機器のみと通信をすることができます。		

●セキュリティ

項目	内容		
認証方式	認証方式を以下の中から選択します。「WPA/WPA2 Personal」を選択した場合、 「暗号化タイプ」に「TKIP/AES mixed mode」が選択できます。 ※ 6GHzは「WPA3 Personal」のみ選択可能です。 (初期値: WPA3 Personal) ・WPA3 Personal ・WPA2/WPA3 Personal ・WPA2 Personal ・WPA2 Personal		
暗号化タイプ	暗号化の方式を以下の中から選択します。(初期値:AES) ・AES ・TKIP/AES mixed mode (WPA/WPA2 Personalのみ)		
Pre-shared キー	Pre-shared キー (事前共有キー) を半角英数字 8 ~ 63 文字で入力します。 (初 期値 : 空欄)		

■ MLO

ELECOM » Wire	eless AP for Business	木-	-ム ログアウト Japan (日本語) 🗸
WAB Smart Series	システム構成	無線設定	ツールボックス
無線設定 ▶ WPS	MLO		
▶ ゲストネットワーク			
> 2.4GHz	WDS機能 オペレーションエード		5
基本設定	*STA(t4	■ LAP LSIA 全帯域で1個の2	み選択可能
詳細設定	×MLODS	STAを有効にし	た際、APの選択不可
セキュリティ	インターフェイス選択	2.4GHz & 5G	Hz & 6GHz ✔
クライアント			
▶ 5GHz	WDS VLAN		
基本設定		6 ATT 1	
詳細設定	VLANE P	<u>タクなしホー</u>	
セキュリティ	VLANID		
クライアント			
▶ 6GHz			
基本設定	***		
詳細設定	641974		
セキュリティ	認証方式	WPA3 Persor	nal 🗸
クライアント	暗号化タイプ	AES 🗸	
▶ MLO	Pre-shared +-		
MLO設定			海田 さっとさり
クライアント			

• WDS MLO

項目	内容
WDS 機能	MLO 使用時における WDS 機能の有効/無効を切り替えます。(初期値:無効)
オペレーショ ンモード	使用する動作モードをチェックします。 「AP」または「STA」のどちら 1 つが選択できます。 「AP」を選択した場合、「AP 設定」の入力が可能になります。 「STA」を選択した場合、「STA 設定」の入力が可能になります。
インターフェ イス選択	インターフェースを選択します。 (初期値:2.4GHz & 5GHz & 6GHz)

● AP 設定

項目	内容
ローカル MAC アドレス	ローカル MAC アドレスが表示されます。(変更不可)
接続許可 MAC アドレス	2.4GHz/5GHz/6GHzの帯域ごとに接続を許可する MAC アドレスを入力しま す。空欄でも可能です。

●STA設定

項目	内容
接続先 MAC	2.4GHz/5GHz/6GHz の帯域ごとに接続を許可する MAC アドレスを入力しま
アドレス	す。空欄での設定も可能です。

• WDS VLAN

項目	内容		
VLAN モード	WDSを使	用した通信時に使用する VLAN の設定をします。(初期値:タグなしポート)	
	タグなし ポート	WDS をタグなしのポートとして設定します。 設定した VLAN ID のフレームのみがこのポートへ転送されます。	
	タグ付き ポート	WDS をタグ付きのポートとして設定します。 ポートで送受信するすべてのフレームに IEEE802.1Q 準拠の VLAN タグ が付与されます。受信したフレームをすべて転送することができます。	
VLAN ID	[VLAN モード] で「タグなしポート」を選択した場合に、WDS 機能を使用した 通信時に使用する VLAN ID を 1 ~ 4094 の範囲で入力します。(初期値:1) 同じ VLAN ID が設定されている機器のみと通信をすることができます。		

●セキュリティ

項目	内容
認証方式	この項目は「WPA3 Personal」のみ選択できます。
暗号化タイプ	この項目は「AES」のみ選択できます。
Pre-shared キー	Pre-shared キー (事前共有キー) を半角英数字 8 ~ 63 文字で入力します。 (初 期値 : 空欄)

RADIUS

■ RADIUS 設定

無線機器の認証などで使用するRADIUSサーバーを設定します。

2.4GHz/5GHz/6GHz/MLOごとで各2台 (プライマリ、セカンダリ)のRADIUSサーバーを登録できます。セカンダリのRADIUSサーバーは、プライマリのサーバーの障害時に自動的に切り替えて使用されます。

本製品が持つ簡易なRADIUSサーバー (内部)を利用いただくことも可能です。 (RADIUSサーバー (内部)は、対応予定です)

ELECOM 》Wireless AP for Business ホーム ログアウト Jacon (日本語) マ			
WAB Smart Series	システム構成	無線設定 ツールボックス	
無線設定	RADIUS設定		
WPS	RADIUSサーバー(2	.4G)	
• ゲストネットワーク		プライマリRADIUSサーバー	
> 2.4GHz	RADIUSタイプ	● 外部 ○ 内部	
基本設定	RADIUS#-//-		
詳細設定	認証ポート	1812	
セキュリティ	共有シークレット		
クライアント	セッションタイムアウト	3600 #2	
▶ 5GHz	管理	○有効 ● 無効	
基本設定	管理ボート	1812	
詳細設定		セカンダリRADIUSサーバー	
セキュリティ	RADIUSタイプ	●外部 ○ 内部	
クライアント	RADIUSサーバー		
221221	認証ポート	1812	
▶ 6GHz	共有シークレット		
基本設定	セッションタイムアウト	3600	
詳細設定	管理	○有効 ● 無効	
セキュリティ	管理ボート	1812	
クライアント		->	
▶ MLO	RADIUS / - (5	G)	
MLO設定		プライマリRADIUSサーバー	
クライアント	RADIUSタイプ	●外部 ○内部	
hwor	RADIUSサーバー		
P WDS	認証ポート	1812	
2.4GHZ	共有シークレット		
SGHZ	セッションタイムアウト	3600 ₦⊅	
6GHz	管理	○有効 ●無効	
MLO	管理ボート	1812	
▶ RADIUS		セカンダリRADIUSサーバー	

● RADIUS サーバー (2.4G / 5G / 6G / MLO)

帯域およびプライマリ、セカンダリ共通の説明になります。

項目	内容			
RADIUS タイプ	本製品が持つ簡易 RADIUS サーバーを使用する場合は、「内部」を選 択してください。(RADIUS サーバー(内部)は、対応予定です) (初期値:外部)			
RADIUS サーバー	認証に使用する RADIUS サーバーの IP アドレスを設定します。 (初期値 : 空欄)			
認証ポート	RADIUS プロトコルが使用する UDP ポート番号を設定します。 (初期値 : 1812)			
共有シークレット 本製品と RADIUS サーバー間の通信で使用する共有シークレ 角英数字 1 ~ 99 文字の範囲で設定します。(初期値:空欄) 登録している共有シークレットが一致しなければ、RADIUS サー の認証を得ることができません。				
セッションタイムアウト	無線機器とのセッション時間の設定を0~86400(秒)の範囲で設定 します。 (初期値:3600秒) 設定値が0の場合、セッションタイムアウトはありません。 RADIUSサーバー側のセッションタイムアウト設定が、本製品の設定よ りも優先されます。			

■ 内部 RADIUS サーバー(対応予定)

本製品は、簡易用途として利用可能な RADIUS サーバーを搭載しています。



項目	内容
内部 RADIUS サーバー	本製品の内部 RADIUS サーバーを利用する場合は、チェックを付けます。 (初期値:チェックなし)
EAP 内部認証	ドロップダウンメニューから EAP 内部認証タイプを選択します。 (初期値:PEAP(MS-PEAP))
EAP 認証 ファイル フォーマット	EAP 証明書ファイル形式を表示します。PKCS#12(.pfx/.p12)
EAP 認証 ファイル	[アップロード]をクリックして、新しいウィンドウを開き、使用する EAP 証明書 ファイルの場所を選択します。証明書ファイルがアップロードされない場合、内 部 RADIUS サーバーは自製の証明書を使用します。
共有シーク レット	RADIUS サーバーと RADIUS クライアントの間で使用する共有シークレット / パ スワードを入力します。共有シークレットは、1 ~ 32 文字の範囲で入力します。 追加認証の MacRADIUS 認証を使用する場合、「セキュリティ」(→61 ページ) で記載している「MacRADIUS パスワード」の「次のパスワードを使用」で指 定したパスワードと一致する必要があります。
セッション タイムアウト	セッションタイムアウトの期間を 0 ~ 86400 の範囲で設定します。 (単位:秒) (初期値:3600)
切断動作	[再認証する] は RADIUS 要求を送信します。 [再認証しない] は既定の終了アクション属性を送信します。 [送信なし] は終了アクション属性を送信しません。(初期値:再認証する)

重要	● RADIUS サーバーの VLAN の設定値は、本製品の管理 VLAN と同じ値 に設定する必要があります
	● 本製品のRADIUSサーバー機能は、アカウンティング、およびEAP以外
	の認証方式に対応していません。 ●本製品のRADIUSサーバー機能は、本製品の追加認証「MacRADIUS
	認証」には対応していません。

■ ユーザー認証(対応予定)

内部RADIUSサーバーは最大100ユーザーのアカウントを認証できます。 ユーザーの登録および管理ができます。

ELECOM ≫ Wireless AP for Business ホーム ログアウト Lagan (日本語) マ				
WAB Smart Series	システム構成	無線設定	ツールボックス	
無線設定	ユーザー認証			
• WPS	ユーザー登録リスト 追加	0/編集		
▶ ゲストネットワーク				
2.4GHz	ユーザー名			
基本設定				
詳細設定				
セキュリティ				
クライアント				
▶ 5GHz				
基本設定				
詳細設定	追加 リセット			
セキュリティ				
クライアント	ユーザー登録リスト			
▶ 6GHz	ユーザー名	パスワード	カスタマイズ	
基本設定				
詳細設定			選択を削除すべてを削除	
セキュリティ				

● ユーザー登録リスト 追加/ 編集

項目	内容
ユーザー名	ユーザー名を入力します。カンマで区切ると、複数のユーザーを一度に登録で きます。
追加	[追加]をクリックすると、下部のユーザー登録リストにユーザーが登録されます。
リセット	ユーザー名ボックスからテキストをクリアします。

● ユーザー登録リスト

項目	内容
ユーザー名	登録されたユーザー名が表示されます。
パスワード	登録されたユーザー名にパスワードが設定されているか(設定済)、まだ設定し ていないか(未設定)を表示します。
編集	[編集] をクリックすると、パスワード設定の画面が開きます(下記)。 ユーザーのパスワードを設定 / 編集します。
選択を削除	ユーザー登録リストから「カスタマイズ」欄にあるチェックボックスにチェックを 付けたユーザーを削除します。
すべてを削除	ユーザー登録リストからすべてのユーザーを削除します。

80

● ユーザー登録リストを編集する

ユーザー登録リスト	を編集する		
ユーザー名 パスワード	user		
	適用 キャンセル		
項目	内容		
ユーザー名	編集するユーザー名が表示されます。ユーザー名を変更する場合は新しいユー ザー名を入力してください。(文字数:4 ~ 16 文字)		
パスワード	指定されたユーザーのパスワードを入力または編集します。 (文字数:6 ~ 32 文字)		

MEMO

登録されているパスワードは、確認することができません。パスワードがわからなくなった場合は、新しいパスワードを設定して、対象ユーザーに通知してください。

MACフィルター

MAC フィルターを作成することで、登録した MAC アドレスを持つ無線子機からの通信のみ を許可したり、登録した MAC アドレス以外の機器からのアクセスを拒否することができます。 第三者の無線子機からの不正アクセスを防止するのに役立ちます。

ELECOM » Wire	eless AP for Business	。 木-	ーム ログアウト _{Japan (日本語}	
WAB Smart Series	システム構成	無線設定	ツールボックス	
無線設定 ▶ WPS	MACフィルター			
▶ ゲストネットワーク	MACアドレスを追加・編集			
> 2.4GHz	MACアドレスフィルター	1	~	
基本設定	MACアドレスを追加・編集	1	適用	
詳細設定				
セキュリティ				
クライアント				—— MACアドレス入力欄
▶ 5GHz				
基本設定				
詳細設定				
セキュリティ				
クライアント	追加 リセット			
▶ 6GHz				
基本設定	MACPEDAJANOU	ンクテーノル		
詳細設定	MACアドレ	ス	アクション	
セキュリティ				
クライアント		選択を	朝除」 すべてを削除 バックアップ	

項目	内容	
	MAC アドレスフィ ルター	MAC アドレスを追加・編集する MAC アドレスフィル ターを選択します。
MACアドレスを追加・ 編集	MAC アドレスを 追加・編集	MAC アドレスフィルターの名称を半角 32 文字以内 で入力します。「適用」をクリックすると、名称が確定 します。 以下は設定できません。 ・半角スペースのみの文字列 ・特定の半角記号(,,"'`= \$ &)の入力

項目	内容		
MAC アドレスを追加・ 編集	MAC アドレス入 カ欄	 選択中の MAC アドレスフィルターに登録する MAC アドレスを入力します。 「追加」をクリックすると、MAC アドレスが登録され、 「MAC アドレスフィルタリングテーブル」に MAC アドレスが追加されます。 MAC アドレスは、「XX:XX:XX:XX:XX:XX」のように「: (半角コロン)」で英数文字 2 桁ずつを区切った書 式で入力してください。 MAC アドレスを複数指定する場合は「,(カンマ)」 または改行で区切って入力してください。 	
登録されてし		AC アドレスのリスト表示されます。	
	選択を削除	選択中の MAC アドレスをリストから削除します。	
MAC アドレスフィル	すべてを削除	リストに登録されている MAC アドレスをすべて削 除します。	
	バックアップ	選択中の MAC アドレスフィルターに登録されている MAC アドレスのリストをテキスト形式でダウンロード します。	

WMM

本製品と無線機器の間での通信で、特定の通信にのみ優先順位を設定します。 リアルタイム性が要求されるビデオや音声などの各種ストリーミングで、安定した通信を行う ことができます。

MEMO

本製品のQoS機能を使用する場合は、ネットワーク内の他の機器も同一構成および設定のQoS機能を使用することを推奨します。

ELECOM 》Wireless AP for Business ホーム ログアウト Japan 旧本語 🗸						
WAB Smart Series	システム構成	システム構成 無線設定 ツールボックス			גי	
無線設定	WMM					
• WPS	QoS設定					
▶ ゲストネットワーク						
> 2.4GHz	QoS	有効	•			
基本設定	WMM-EDCA設定	WMM-EDCA 設定				
詳細設定						
セキュリティ	7	アクセスポイントのWMMバラメーター				
クライアント	バックグラウンド	4	10	7	0	
▶ 5GHz	ベストエフォート	4	6	3	0	
基本設定	ビデオ	3	4	1	94	
詳細設定	ボイス	2	3	1	47	
セキュリティ						
クライアント		STAのWMMパラメーター				
▶ 6GHz	バックグラウンド	4	10	7	0	
基本設定	ベストエフォート	4	10	3	0	
詳細設定	ビデオ	3	4	2	94	
セキュリティ	ボイス	2	3	2	47	
クライアント						
► MLO				適用	キャンセル	
HIOR						

項目	内容			
	QoS 機能の「有	効」または「無効」を設定します。 (初期値:有効)		
○ ペ	無効	本製品と無線機器の間での通信について、優先制御を行わず、入力順にすべてのフレームた 処理されます。		
	有効	WMM-EDCA 設定を元に通信の制御を行いま す。QoS 機能を有効にするためには、本製品 と無線機器の両方でQoS を有効に設定してく ださい。		

項目	内容			
	通常は変更する必要がありません。設定を変更する場合は、 よくご理解の上変更してください。 ● パラメーター			
	CWMin CWMax	コンテンションウィンドウの最大値 (CWMax)、 最小値 (CWMin)を設定します。 設定値は、CWMax > CWMin とします。 コンテンションウィンドウ値が小さいと、その キューが送信権を得る確率が高くなり、優先 度も高くなります。		
WMM-EDCA 設定	AIFSN	フレーム送信間隔を設定します。 間隔が短いとキューの優先度が上がります。		
	ТхОР	送信権を得たキューの転送占有時間です。 長く設定すると、フレームの転送量は増えま すが、リアルタイム性が損なわれます。単位 は 32ms です。		
	● WMM-EDCA項目			
	バックグラウンド	バックグラウンドの通信を設定します。		
	ベストエフォート	ベストエフォートの通信を設定します。		
	ビデオ	ビデオの通信を設定します。		
	ボイス	音楽の通信を設定します。		

アクセスポイントのWMMパラメーター(本製品)とSTAのWMMパラメーター(無線機器)の初期値は、次のとおりです。

アクセスポイントのWMMパラメーター (無線機器)の初期値

	CWMin	CWMax	AIFSN	TxOP
バックグラウンド	4	10	7	0
ベストエフォート	4	6	3	0
ビデオ	3	4	1	94
ボイス	2	3	1	47

STAのWMMパラメーター (無線機器)の初期値

	CWMin	CWMax	AIFSN	TxOP
バックグラウンド	4	10	7	0
ベストエフォート	4	10	3	0
ビデオ	3	4	2	94
ボイス	2	3	2	47

スケジュール

無線を有効にする曜日と時間帯を設定します。

MEMO

本製品に日付と時刻時間がセットされていないと以下の表示が出ますので、「設定」をクリックし、設定してください。(97ページ参照)

ELECOM » Wi	reless AP for Busines	s ホー	ホーム ログアウト 🔤 (日本語) 🔻		
WAB Smart Series	システム構成	11892	ツールボックス		
MRIGE WPS	スケジュール	スケジュール 以下のスケジュールの時間、無線は有効になります。			
▶ ゲストネットワーク	以下のスケジュールの期				
> 2.4GHz	この機能は日付と時刻が	この機能は日付と時刻が設定されるまで機能しません。			
基本設定 詳細設定	スケジュール	白幼			

ELECOM » Wire	less AP for Busines	s ホー	ム ログアウト ၊	Japan (日本語) 🖌
WAB Smart Series	システム構成	無線設定	ツールボックス	
無線設定	スケジュール			
> WPS	以下のスケジュールの期	間、無線は有効にな	ふります。	
▶ ゲストネットワーク				
▶ 2.4GHz	スケジュール	□有効		
基本設定	適用			
詳細設定				
セキュリティ	スケジュールリスト			
クライアント	No SSID	曜日	時間	選択
▶ 5GHz	ス	ケジュールのエントリー	がありません	
基本設定		追加	編集 選択を削除 す^	べてを削除
詳細設定				

項目	内容
スケジュール	「有効」にチェックを入れると、「スケジュールリスト」で設定したスケジュールが有効になります。

● スケジュールリスト

項目	内容
追加	スケジュールを追加します。 → <u>87 ページ</u>
編集	選択したスケジュールを編集します。
選択を削除	選択したスケジュールを削除します。
すべてを削除	スケジュールをすべて削除します。

■ スケジュールの設定画面

スケジュール 設定	スケジュールを有効にするSSIDを 選択します。
日曜日 月曜日 火曜日 水曜日 本曜日 土曜日 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ 開始時間 00 マ) 00 マ 終丁時間 00 マ):00 マ 適用 キャンセンレ	──── 無線を有効にする曜日を設定します。 ──── 無線を有効にする時間を設定します。

Link Integrity

Link Integrity機能を有効にすると、定期的にネットワークの接続確認を行い、切断を感知した場合にインターフェースごとに動作するアクションを設定することができます。



● Link Integrity セットアップ

項目	内容
Link Integrity	Link Integrity 機能を有効にする場合は、「使用する」にチェックを入れます。
確認先ホスト	ネットワークの接続確認に使用するホスト名、または IP アドレスを入力します。
確認間隔	何秒間隔で接続確認をするか設定します。
再確認回数	接続が確認できなかった場合に、再試行する回数を設定します。 指定した数の接続に失敗すると、「回線が切断されている」と判定します。

● 切断時の動作

インターフェースごとに切断が感知されたときの動作を設定します。

項目	内容	
	何もしない	切断が感知されたとき、何も動作をしません。
アクション	切断時ポートを無効にする	切断が感知されたとき、切断時のポートを無効にします。
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	切断時のみポートを有効に する	切断が感知されたとき、切断時のみポートを有効にしま す。

ワイヤレスモニター

本製品の周囲に設置されている無線機器の使用状況が表示されます。

[2.4GHz]、[5GHz]、[6GHz] の [基本設定] で [無線] を 「有効」 に設定している帯域のみ ワイヤレスモニターが動作します。

ELECOM » Wire				
WAB Smart Series	システム構成	無線設定 ツー	レボックス	
無線設定	ワイヤレスモニター			
→ ゲストネットワーク	周辺AP設定 詳細設定		^	
> 2.4GHz	不正AP		グラフ表示	
基本設定	無線 2.4GHz			
詳細設定 セキュリティ	Ch SSID MAC가티	レス セキュリティ	シグナル (%) タイプ	쯔여:호기 주
クライアント	1 elecom-2g XXXXXXXXXX 1 elecom2g-642 XXXXXXXXXX	XX:5E WPA2PSK/AES	59 11b/g/n 97 11b/g/n	豆球済みの アクヤスポイント
	12 guest-free XXXXXXXXX	XX:E6 NONE	100 11b/g	
	無線 5GHz			
	Ch SSID MAC7	ドレス セキュリティ	シグナル タイ (%) プ	
	36 elecom5g-XXX 50 XXXXXXXX	KX:XX:53 WPA2PSK/AES	100 11ac	
$\sim\sim\sim$	128 erecom-5g XXXXXXX	XXXX.04 WPAZPSK/ALS	100 11ac	
	リフレッシュ		~	
項目	内容			
	周囲に設置され	ている任意の無線な	アクセスポイントを	手動で登録します。
詳細設定	登録済みのアク ⁻	セスポイントは薄い	グレーの背景で表	示されます。
	→90ページ「	● 接続許可 MAC	アドレス」	
グラフ表示	無線機器の使用状況をグラフ表示します。			
(対応予定)	→91ページ「	● グラフ表示」		
	Ch	検出された無線機	器のチャンネルが表	示されます。
	SSID	検出された無線機	器の SSID が表示さ	れます。
無線 2.4GHz / 毎線 5GHz /	線 2.4GHz / MAC アドレス 検出された無線機器の MAC アドレスが表示されます。			が表示されます。
無線 6GHz	セキュリティ	キュリティ 検出された無線機器のセキュリティタイプが表示されます。		
	シグナル(%)	検出された無線機	器の信号強度(%)	が表示されます。
	タイプ	検出された無線機	器の無線通信モート	が表示されます。
リフレッシュ	表示を最新の使	田状況に更新します	t,	

● 接続許可MACアドレス

周囲に設置されている任意の無線アクセスポイントを手動で登録します。 MACアドレスを登録した無線アクセスポイントは、正当な無線アクセスポイントとして認識 され、「ワイヤレスモニター」の画面一覧では薄いグレーの背景で表示されます。

ELECOM » Wir	eless AP for Busines	s 木-	-ム ログアウト _{Japan (日本語)} <mark>、</mark>
WAB Smart Series	システム構成	無線設定	ツールポックス
無線設定	ワイヤレスモニター		
• WPS	接続許可MACアドレス		
▶ ゲストネットワーク			
▶ 2.4GHz			
基本設定			
詳細設定			
セキュリティ			
クライアント			
▶ 5GHz			
基本設定			
詳細設定	追加リセット		
セキュリティ	登録済みアクセスポイン	ット(MACアドレス	0
クライアント			
▶ 6GHz	MACアド	レス	アクション
基本設定		ſ	※印た剤(除) オペアた剤(除) ロフ
詳細設定		l	地方で111年 2116年1月1日 1116年1日1日
セキュリティ			
クライアント			

- MACアドレスは、「XX:XX:XX:XX:XX:XX」のように「:(半角コロン)」で英数文字2桁ず つを区切った書式で入力してください。
- MACアドレスを複数指定する場合は「, (カンマ)」または改行で区切って入力してください。

● グラフ表示 (対応予定)

無線機器の使用状況をグラフ表示します。



災害モード

本設定を実行すると、大規模災害が発生した際に、避難者がスマホやタブレットなどからス ムーズに通信をすることができるようになり、安否確認の連絡や災害情報を知ることができ ます。

本製品の災害モードは『大規模災害発生時における公衆無線LANの無料解放に関するガイ ドライン』に準拠しています。

参照元サイト: 無線LAN ビジネス推進連絡会 「災害用統一SSID 00000JAPAN (ファイブゼロジャパン) について」

https://www.wlan-business.org/customer/introduction/feature

ELECOM » Wir	reless AP for Business	木-	ーム ログアウト Japan (日本語) ▼
WAB Smart Series	システム構成	無線設定	ツールボックス
無線設定	災害モード		
• WPS	災害モード		
▶ ゲストネットワーク			
> 2.4GHz	災害モード	● 有効 ○ 無	効
基本設定	通信制限		
詳細設定			
セキュリティ	利用可能ボート	 制限なし 	○ Web・メールのみ ボートの編集
クライアント			
▶ 5GHz			適用 キャンセル
基本設定			
詳細設定			
セキュリティ			
クライアント			
▶ 6GHz			
基本設定			
詳細設定			

項目	内容			
<i></i>	「有効」を選択し、「適用」をクリックすると、本製品が自動的に再起動します。 再起動後は災害モードが有効となり、2.4GHz/ 5GH zの LED が橙色で点灯します また、以下の SSID 名でインターネットに接続できるようになります。(初期値:無文			
災害モード	SSID	00000JAPAN		
	パスワード	なし		
	認証方式	なし		

項目	内容						
	災害モード有 「ポートの編集 す。	効時に利 し をク!	川用可能な リックする。	ポート: と、ポ-	を設定します -トごとに有き	。 効/無効を設定することができま	
	ELECOM » Wi	eless AP for E		ホームIロ	ヴアウト Japan (日本語) ∨		
	WAB Smart Series	システム構	nt maaase		ノールボックス		
State	maande ► wps	災害モード ポートの編集				Ī	
TU	 ケストネットワーク 2.4GHz 	有効に設定したボートでの通信のみ利用可能です。					
利用可能	基本設定	無効にしたボ	トや記載の無いボ-	-トでの通信は	行えません。		
#	PFHERE/JE	サービス	ボート番号				
<u></u> _	セキュリティ	HTTP	80	有効 〇 無効			
	クライアント	HTTPS	443	有効 〇 無効			
	> 5GHz	HTTP Proxy	8080	有効 〇 無効			
	基本設定	SMTP	25	有効 〇 無効			
	詳細設定	POP3	110	有効し無効			
	セキュリティ	SMTPS	465	有効し無効			
	クライアント	POP3S	995				
	6GHz	IMAPS	993	有効 ○無効			
	基本投发	Submission	587	有効 〇 無効			
	详细放定						
	セキュリティ				適用キャンセル		
	クライアント						

MEMO

災害モードの注意点について

災害モードを「有効」にすると、「00000 JAPAN」 専用の SSID 領域を構築します。 そのため有効 SSID 数が1つ減ります。(最大16から15)

- 災害モードとWDS を併用する場合は、最大SSID数は14となります。
- SSIDを最大数設定している場合は、「災害モード」を有効にすると、最後のSSIDが使用 できなくなります。「災害モード」を無効にすると、自動的に使用できる状態に戻ります。
- ●「災害モード」 有効時は、ゲストネットワーク機能は利用できません。
- 2.4GHz/5GHzのみ対応です。

MEMO

「00000JAPAN」の通信制限について

災害用統-SSID [00000JAPAN] による接続は、http(80番ポート)/ https(443 番ポート)の通信のみに制限されます。通信制限(http/https)による、別セグメントの サーバーやプリンターなどへのアクセスは制限されません。

ツールボックス

管理者

本製品の設定画面にログインするためのアカウントや本製品の詳細設定について設定します。

	ess AP for Busines	ホーム ログアウト Llepan (日本語) マ
WAB Smart Series	システム構成	無線設定 ツールボックス
ツールボックス	管理者	
▶ 管理者	本製品を管理するアカウ	21
▶日時	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	
アドミリンク	官理省名	admin
基本設定	管理者パスワード	•••••
詳細設定	ログインタイムアウト	180 (120~3600 秒) □ 無利限
▶ 設定を保存/復元		
▶ 初期化	詳細設定	
ファームウェア更新		
ファームウェア更新	製品名	WAB3897A4002C00
ファームウェア確認		HTTP
I'm here	管理ブロトコル	
		SNMP SNMP
• 節電	SNMPバージョン	v1/v2c v
・ 再起動スケジュール	SNMP取得コミュニティ	
▶ LED設定	SNMP設定コミュニティ	
N 1913-194	SNMP ユーサー名	105
P 494280	SNMP #8#E917	MD5 V
	SNMP 認証 パスワート SNMD 暗号化タイプ	脱号化したいしょ
	SNMPシステムロケーショ	PH-5-16-07-8-01 V
	SNMPトラップ	mon v
	SNMPトラップコミュニラ	T
	SNMPトラップマネージャ	
	適用 キャンセル	
酒 曰	内容	
坝日	rse	
		設定両面のログイン時に使用するユーザータです
		設た回回のロノイン時に使用するユーリー名です。
		(初期値:admin)
	管理者名	◎ 変更する場合は、半角英数字および [-] で4~16 文字の範
		田で設定します「ししけつーザータの先頭またけま屋に設定で
		さません。空欄は設定できません。
		設定画面のログイン時に使用するパスワードです。
本製品を管理する		
アカウント		(初期値・159パーク)設定ユーブィリブイの工物面向時の設
11111		定値」をご確認ください)
	答理老	◎変更する場合は、半角英数字および記号で6~32文字の範囲
		で設定します。空欄は設定できません。
	バスワード	
		【確認月」にも同じハスワートを入力してください。
		手両 セキュリティ確保のため、初期値からの変更をお
		里安 オオルレキオ
		99のしま9。

項目	内容			
本製品を管理する アカウント	ログインタ イムアウト 操作がないときに自動的にログインまでの時間を設定します。 120 ~ 3600 秒の間で設定可能です。 「無制限」にチェックをいれるとログインタイムアウトを制限し ません。(初期値:180 秒)			
	製品名	本製品の本体名称です。 (初期値: [WAB] + 有線 LAN の MAC アドレス) この名称が、転送ログ (syslog) などで使用されます。 変更する場合は、半角英数字および [-] で1~32 文字 の範囲で設定します。 [-] は製品名の先頭または末尾に設定できません。空欄は 設定できません。		
		本製品の設または無効使用する設	設定画面で使用する設定インターフェースの有効 を設定します。 定インターフェースをチェックします。	
			Web フラウリーから HTTP フロトコルを利 用してアクセスできる設定インターフェースで す。(初期値:有効)	
	管理プロトコル	HIIPS	Web フラウザーから HTTPS フロトコルを利 用してアクセスできる設定インターフェースで す。(初期値:有効)	
詳細設定		SSH	SSH ボートを開放し、コマンドで設定できるイ ンターフェースを有効にします。 (初期値:無効)	
		SNMP	SNMP プロトコルをサポートしたマネージャソ フトからアクセスできる設定インターフェース です。(初期値:有効) 以降の設定項目は、この設定をチェックした 場合のみ有効になります。	
	SNMP バージョン	SNMP プロ から選択し 「v1/v2c」 ティ(SNM SNMPトラ	コトコルのバージョンを「v1/v2c」または「v3」 ます。(初期値:v1/v2c) を選択した場合、MIB のアクセスにはコミュニ AP 取得コミュニティ、SNMP 設定コミュニティ、 デップコミュニティ)を使用します。	
	SNMP 取得 コミュニティ	SNMP「G (初期値:p 変更する場 の範囲で言 を選択した	ETRequest」コマンドのコミュニティ名です。 ublic) 計合は、半角英数字および記号で6~32文字 设定します。「SNMPバージョン」で「v1/v2c」 場合のみ設定できます。	

項目	内容		
	SNMP 設定 コミュニティ	SNMP [SETRequest] コマンドのコミュニティ名です。 (初期値:private) 変更する場合は、半角英数字および記号で6~32文字 の範囲で設定します。[SNMP バージョン]で「v1/v2c] を選択した場合のみ設定できます。	
	SNMP ユーザー名	「SNMP バージョン」に「v3」を選択した場合、入力します。 使用可能な文字は、英数字と記号、32 文字以内です。	
	SNMP 認証 タイプ	「SNMP バージョン」に「v3」を選択した場合、「MD5」「SHA」 「認証しない」 から選択します。	
詳細設定	SNMP 認証 パスワード	「SNMP バージョン」に「v3」を選択した場合、入力します。 使用可能な文字は、英数字と記号、32 文字以内です。	
	SNMP 暗号化タイプ	「SNMP バージョン」に「v3」を選択した場合、「AES128」 「DES」「暗号化しない」から選択します。 「暗号化しない」を選択した場合は、「Pre-shared キー」 の入力は不要です。	
	Pre-shared +	「SNMP バージョン」に「v3」を選択し、「SNMP 暗号化タ イプ」に「AES128」または「DES」を選択した場合、入 力します。 使用可能な文字は、英数字と記号、32 文字以内です。	
	SNMP システム ロケーション	SNMP [syslocation] コマンドの設定値です。 (初期値:Unknown) 変更する場合は、半角英数字および記号で1~50文字 の範囲で設定します。	
	SNMP トラップ	SNMP マネージャにネットワークエラーを通知するための SNMP トラップを有効または無効にします。(初期値:無効)	
	SNMP トラップ コミュニティ [*]	SNMP-TRAP 要求について SNMP マネージャと検証する ための SNMP トラップコミュニティ名を入力します。	
	SNMP トラップ マネージャ [*]	SNMP マネージャの IP アドレスまたはサーバー名(2 ~ 128 文字の英数字)を指定します。	
	※ SNMP トラッフ	。を有効にした場合、設定可能です。	

重要

セキュリティ確保のため、SNMPの各コミュニティ名は初期値からの変更を おすすめします。

日時

本製品の内部時計を設定します。日付と時刻、NTP サーバー、タイムゾーンを設定できます。

ELECOM » Wi	reless AP for Business	木-	-ム ログアウト _{Japan (日本語)}
WAB Smart Series	システム構成	無線設定	ツールボックス
ツールボックス ▶ 管理者	日時		
▶日時	日刊と時刻の設定		
 アドミリンク 基本設定 	現在時刻	2022 × 年 0 × 時	9 v 月 1 v 日 08 v 分 03 v 秒
詳編設定	PCから現在時刻を取得する		
 > 設定を保存/復元 > 初期化 	NTPタイムサーバー		
ファームウェア更新	NTPを利用する	口有効	
ファームウェア更新 ファームウェア確認	サーバー名更新間隔	24	時間
▶ I'm here	タイムゾーン		
▶ 節電 ▶ 西記時7455m-11	タイムゾー ン (GMT+09:00)	大阪、札幌、東京	京 ~
・ HREAR COLUMN			適用 キャンセル
▶ 再起動			

● 日付と時刻の設定

項目	内容
現在時刻	本製品の内部時計の日付と時刻を年月日は西暦、時刻は24時間制で設定しま す。設定できる範囲は、2005年から2037年です。 例)2024年1月20日12時34分56秒 [PCから現在時刻を取得する]をクリックすると、設定画面にアクセスしている パソコンの時刻を取得し、設定します。 ご使用のパソコンによっては、取得できない場合があります。

● NTPタイムサーバー

項目	内容
NTP を利用する	NTP 機能を使用する場合は「有効」をチェックします。 (初期値:チェックなし)
サーバー名	使用する NTP サーバーのホスト名または IP アドレスを設定します。 (初期値:空欄) 半角英数字および「.」、「-」で 1 ~ 128 文字の範囲で設定します。 「.」、「-」 はサーバー名の先頭または末尾に設定できません。 ホスト名を設定する場合は、DNS が設定されている必要があります。
更新間隔	NTP サーバーへの時刻確認の間隔を 1 ~ 24 時間(時間単位)の範囲で設定 します。(初期値: 24)

● タイムゾーン

項目	内容
タイムゾーン	本製品の内部時刻を設定します。 (初期値: (GMT+09:00) 大阪、札幌、東京)

MEMO

NTP サーバーを正しく設定することによって、再起動または電源オン時に時計を自動的に 調整することができます。

アドミリンク

アドミリンク機能の設定を行います。

MEMO

アドミリンク機能を利用する場合、本体の日時設定にNTPサーバーを使用してください。 (→97ページ)

■ 基本設定

ELECOM 》Wireless AP for Business ホーム ログアウト Japan (日本語) ▼				
WAB Smart Series	システム構成	無線設定	ツールボックス	
ソールボックス	 基本設定 アドミリンク 基本設定 注意:アドミリンクサー ただくためには、以下のジ ク機能を「有効」にする「 確認ください。 1.本製品がインターネッ 2.本製品の時刻設定にNT アドミリンク機能 登録状態 	ビス (<u>https://</u> 条件を満たす <i>ŵ</i> 前に、これらの トに接続できる TPサーパーを付 ● 有効 ○ 無効 未登録	^(admin-link.net) をご使用い)要があります。 アドミリン)条件を満たしていることをご ること 史用していること	*
ファームウェア更新 ファームウェア確認 > I'm here > 節電 > 雨起動スケジュール > LED設定 > 雨起動	適用 デバイス登録コード発行 デバイスを登録するため(す。 発行された「デバイス登 パイスグループ」へ追加 デバイス登録コード デバイス登録コードの発行	に必要な「デノ 禄コード」は、 してください。]	ペイス登録コード」を発行しま アドミリンクサービスの「デ コピー	

項目	内容	
アドミリンク	アドミリンク機能	アドミリンク機能の「有効」または「無効」を設定します。 (初期値:無効)
基本設定	登録状態	アドミリンクサービスへの製品登録状態が表示されます。
デバイス登録 コード発行	クリックするとデバ 表示されたデバイ グループに登録を (デバイスの登録方	イス登録コードが発行されます。 ス登録コードをコピーして、アドミリンクサーバーのデバイス 行います。 5法はアドミリンク ユーザーズマニュアルを参照してください)

※ アドミリンクの詳細やユーザーズマニュアルについては下記URLからご確認いただけます。 https://www.elecom.co.jp/r/s349

■ 詳細設定

ELECOM » Wi	reless AP for Business	木—,	ム ログアウト Japan (日本語)
WAB Smart Series	システム構成	無線設定	ツールボックス
ツールボックス	詳細設定		
> 日時	アドミリンク接続用プロキ	シー設定	
▶ アドミリンク	アドミリンクサービスを	ご利用いただく	ためには、インターネット接続
基本設定 ▶ 詳編設定	か必要です。 プロキシーサーバーの使	用状況に合わせ	て項目を選択および入力してく
▶ 設定を保存/復元	たさい。 プロキシーサーバー	○使用する 💿	使用しない
▶ 初期化	アドレス		
ファームウェア更新	ポート	0	
ファームウェア更新 ファームウェア確認	ユーサー名 パスワード		
I'm here	遠隔操作設定		
▶ 節電	遠隔操作許可	🔾 有効 🧿 無効	
▶ 再起動スケジュール	設定ファイルアップロード 許可	○ 有効 ⑧ 無効	
▶ 再起動	ログファイルアップロード 許可	○ 有効 ⑧ 無効	
	接続クライアントファイル アップロード許可	○ 有効 ⑧ 無効	
	接続クライアントファイル 自動アップロード間隔	6時間 ~	
			適用 キャンセル

項目	内容		
アドミリンク接続	プロキシーサーバー	アドミリンクサービスへの接続にプロキシーサー バーを使用するか設定します。 プロキシ経由でアドミリンクサービスへ接続する必 要がある場合、「使用する」を選択してください。 (初期値:使用しない)	
用プロキシー設定	アドレス	プロキシーサーバーのアドレスを入力します。	
	ポート	プロキシーサーバーのポート番号を入力します。	
	ユーザー名	必要の場合、ユーザー名を入力します。	
	パスワード	必要の場合、パスワードを入力します。	

項目	内容	
遠隔操作設定	遠隔操作許可	アドミリンクサーバーから遠隔操作を許可するか設 定します。(初期値:無効)
	設定ファイル アップロード許可	設定ファイルのアップロードを許可するか設定しま す。 (初期値 : 無効)
	ログファイル アップロード許可	ログファイルのアップロードを許可するか設定しま す。 (初期値:無効)
	接続クライアントファイル アップロード許可	持続クライアントファイルのアップロードを許可する か設定します。(初期値:無効)
	接続クライアントファイル 自動アップロード間隔	接続クライアントファイルを自動的にアップロードす る間隔を設定します。 (設定範囲:1 時間/3 時間/6 時間/なし) (初期値:6 時間)

設定を保存/復元

本製品の現在の設定内容を保存したり、保存した設定ファイルを本製品に復元したりします。



ELECOM » Wireless AP for Business		ホーム ログアウト Japan (日本語) ▼	
WAB Smart Series	システム構成	無線設定	ツールボックス
 ツールボックス 管理者 	設定を保存/復元		
▶日時	設定の復元	 PC上のファ USBデバイ 	イルからの復元 ス上のファイルから復元
▶ アドミリンク 基本設定	USBデバイス未接続		
詳細設定 ▶ 設定を保存/復元	設定をバックアップ	保存 □パスワード?	を使用して設定ファイルを暗号化します。
▶ 初期化			
▶ ファームウェア更新 ファームウェア更新	設定を復元する	ファイルを選 ロパスワードで	訳 選択されていません 復元 を使用してファイルを開きます。
ファームウェア確認			Tat. Note and
▶ I'm here	設定の自動保存	● 有効 ● 目 自動保存ファイ	13/2 国用 ル名 WAB3897A4002BEF
▶ 節電		自動保存件数((0-255)
▶ 再起動スケジュール			
▶ LED設定			
▶ 再起動			

項目	内容
設定の復元	設定ファイルの保存または復元する場所を「PC上のファイルから復元」または「USBデバイス上のファイルから復元」から選択します。 本製品の USB ポートに USB メモリーが挿入されていない場合は、「USB デバイス未接続」と表示されます。

項目	内容		
設定をバックアップ	保存	クリックすると、本製品の現在の設定内容を設定ファ イルとして PC 内に保存します。 設定ファイルには、本製品に設定された情報がすべて 含まれます。 保存される設定ファイルは名前は次のとおりです。 [ELECOM-WAB+(MAC アドレス).cfg] すでに設定ファイルが存在する場合は、「ELECOM- WAB+(MAC アドレス)+(X).cfg](X は数字。1 から 1 ずつ増加)となります。 例) ELECOM-WAB0090FE000006(1).cfg	
	パスワードを使用し て設定ファイルを暗 号化します。	チェックして「保存」をクリックすると、設定ファイル にパスワードを設定します。 パスワードは、半角英数字および記号で1~32文字 の範囲で設定します。空欄は設定できません。	
	復元するファイルを選	訳します。	
設定を復元する	ファイルを選択	クリックすると、アップロードするファイルの選択画面 が表示されます。パソコンに保存している設定ファイ ルを選択し、「開く」をクリックしてください。	
	パスワードを使用し てファイルを開きま す。	復元する設定ファイルにパスワードを設定している場合は、チェックしてから「復元」をクリックし、保存時 に設定したパスワードを入力します。	
	復元	設定ファイルを読み込み、設定内容の復元を開始しま す。	
	 ま要 次の設定ファイルは復元できません。 ●保存した設定ファイルのファームウェアバージョンが現在の本 製品のファームウェアバージョンよりも新しい場合 ●設定ファイルが破損している場合 		

項目	内容		
	設定保存をした際 です。 この機能を使用す を選択してくださ ※ FAT12/16/3	除、自動的に設定ファイルを USB メモリーに保存する機能 する場合は、USB ポートに USB メモリーを接続して、「有効」 い。 32 でフォーマットされた USB メモリーが利用可能です。	
設定の自動保存	自動保存ファイ ル名 : (初期値 : 製品 名の文字列)	 入力された文字列を利用して、以下ルールでファイル名を自動生成します。 Auto"4 桁の数字 "-" 入力したファイル名 ".cfg ファイル名が空白の場合は、" 管理者 "ページで設定できる " 製品名 " が利用されます。 例 1) ファイル名を指定しない場合 (製品名が "WABABCDEFABCDEF" の場合) 最初の設定保存時・・・ Auto0001-ELECOM-WABABCDEFABCDEF.cfg 2 回目の設定保存時・・・ Auto0002-ELECOM-WABABCDEFABCDEF.cfg 例 2) ファイル名に "abcdef " を入力した場合 最初の設定保存時・・・Auto0001-abcdef.cfg 2 回目の設定保存時・・・Auto0002-abcdef.cfg 	
	自動保存件数: (初期値:0)	指定した数量の設定ファイルを USB メモリー内に残します。 すでに USB メモリー内に指定数量の自動保存設定ファイル が存在する場合、一番古い番号のファイルを自動削除します。 例 1)自動保存数 [3]の場合: 4回目以降の設定ファイル作成時に一番古い番号のファイル を自動的に削除します。 例 2)自動保存数 [1]の場合: 古いファイルを削除して新しい設定ファイルを作成します。 例 2)自動保存数 [0]の場合: USB メモリーの容量がいっぱいになるまで、新しい設定ファ イルが作成されます。	

初期化

本製品の設定を初期化します。



IP アドレス設定を保持、 その他は工場出荷時設	IP アドレス設定をのぞく、本製品の設定を工場出荷時の設定に戻しま
定に戻す	9 °

ファームウェア更新

■ ファームウェア更新

本製品のファームウェアをアップデートします。ファームウェアをアップデートすると、機能の 追加や不具合の改善などが実行されます。

- ファームウェア更新中は、本体のLEDが点滅します。LEDの点滅中は絶対に本製品の 電源を切らないでください。本製品の故障の原因になります。書き込みが終わると、 自動的に本製品が再起動します。
 - 当社が提供するファームウェアのアップデートファイル以外は使用しないでください。
 ファームウェアのアップデートを実行すると、アップデートの失敗または成功に関わらず 日時が初期化されます。

ELECOM » Wireless AP for Business		ホーム ログアウト Japan (日本語) 、		~
WAB Smart Series	システム構成	無線設定	ツールボックス	
ッールボックス ▶ 管理者	ファームウェア更新			
▶日時	ファームウェアデータ参照	● PC上の ● USBデ/	ファイル 「イスのファイル	
▶ アドミリンク 基本設定	USBデバイス未接続			
詳細設定	ファームウェアのアップデ	ファイルを達	課 選択されていません	
 > 設定を保存/復元 > 初期化 	ートファイル アップデート			

項目	内容		
ファームウェア データ参照機器	ファームウェアのアップデートファイルの保存場所を「PC 上のファイル」 または「USB デバイスのファイル」から選択します。 本製品の USB ポートに USB メモリが挿入されていない場合は、「USB デ バイス未接続」と表示されます。		
	ファームウェアのアップデートファイルを選択します。		
ファームウェアの アップデートファイル	ファイルを選択	アップロードするファイルの選択画面が表示されます。 パソコンに保存しているアップデートファイルを選択し、 「開く」をクリックしてください。	
	アップデート ファームウェアのアップデートファイルを読み込み、ファームウェアの更新を開始します。		
	重要 次の場 ●別 ●ア	る合は、ファームウェアのアップデート時にエラーになります。 機種の無線親機のアップデートファイルの場合 ップデートファイルが破損している場合	

■ ファームウェア確認

本製品にはエレコム・ホームページ上に最新のファームウェアが公開されたかどうか、自動的に確認を行う「新ファームウェア確認通知」機能があります。

エレコム・ホームページ上に現在使用しているファームウェアのバージョンより新しいファー ムウェアがある場合、指定したアドレス宛に通知メールを送信します。

これにより、最新ファームウェアの適用検討を速やかに行えるようになります。

ELECOM » Wi	reless AP for Business	木-	ム ログアウト Japan (日本語) 🗸
WAB Smart Series	システム構成	無線設定	ツールボックス
ツールボックス	ファームウェア確認		
> 日時	新ファームウェア確認通知		
▶ アドミリンク	新ファームウェア確認	◎有効 〇魚	190
基本設定 詳細設定	確認時間		
▶ 設定を保存/復元	確認実施時間	自動 🗸	
▶ 初期化	通知メール設定		
ファームウェア更新 ファームウェア更新	宛先メールアドレス		テストメール送信
> ファームウェア確認	メールサーバー設定		
Fi'm here	送信元メールアカウント		
▶ 前電	SMTP サーバー アドレス		
▶ 再起動スケジュール	SMTP サーバー ポート	0	
▶ LED设定	ドメイン名	localhost	
▶ 再起動	送信回数制限	MRX0 V	
	メール送信回数	1 ※0の	(信後、停止 (0 - 99) 場合、送信停止しません
	メール送信頻度	1 82	(と送信(1 - 7)
			達用 キャンセル

● 新ファームウェア確認通知

項目	内容
新ファームウェア	有効を選択すると、「新ファームウェア確認通知」機能が有効になります。
確認	(初期値:無効)

● 確認時間

項目	内容
確認実施時間	最新ファームウェアの存在を確認する時間を選択します。(自動、または 00:00 ~ 23:30 の範囲で 30 分ごと) 自動の場合は、無作為に確認時間が設定されます。 (初期値:自動)

● 通知メール設定

項目	内容
宛先メールアドレス	新ファームウェアの通知メールを送付するメールアドレスを設定します。
テストメール送信	入力したメールサーバー設定を利用して、テストメールを送信します。 メールサーバー・アドレスの設定が正しいか確認することができます。「テ ストメール送信」ボタンをクリックしてもメールが届かない場合は、設定内 容を確認してください。

● メールサーバー設定

項目	内容
送信元メール アカウント	告知メールを送信するための SMTP サーバーへアクセスするメールアカウントを設定します。
SMTP サーバー アドレス	メールを送信する SMTP サーバーのアドレスを設定します。
SMTP サーバー ポート	SMTP サーバーで使用する認証に合わせたポート番号を設定します。 25:SMTP 465:SSL 587:TLS
有効 認証	SMTP サーバーで認証が必要な場合、サーバーで使用する認証を「SSL」 または「TLS」から選択します。 (初期値:無効)
ドメイン名	ドメイン名の指定が必要な場合に入力します。 指定の必要がない場合は初期値(localhost)から変更する必要はありま せん。
アカウント	有効認証を「SSL」または「TLS」に選択した場合、SMTP サーバーを使用するためのアカウント名とパスワードを入力します。
パスワード	

●送信回数制限

項目	内容
メール送信回数	告知メールを指定します。指定した回数のメール送信を行うと、それ以上送信を行わなくなります。[0]を指定した場合は、エレコム・ホームページに公開されているファームウェアを適用するまで、継続して通知メールを送信します。(初期値:1)
メール送信頻度	何日に1回、通知メールを送信するか、設定可能です。エレコム・ホーム ページに新しいファームウェアが公開されている状態の場合、「1」の場合 は、毎日通知メールを送信します。「2」の場合は1日おき、「7」の場合 は毎週1通の送信を行います。(初期値:1)
メールでファームウェアの通知設定を行う場合

ここでは、Gmailを利用した場合の手順を説明します。

🚹 Gmailアカウントの設定をします。

※以下の手順は2023年3月時点のものです。最新の各手順はGmailのヘルプを ご覧ください。

設定1

2段階認証プロセスを設定します。

Google アカウントでログイン後、「アカウント情報」の「Google へのログイン」から、 「2段階認証プロセス」を有効に設定します。

※2段階認証プロセスを設定すると、他のGoogleアプリ用のパスワードの生成や設定などさらに作業が必要になる場合があります。

設定2

「Googleへのログイン」から「アプリのパスワード」で、本製品用のパスワードを生成します。

① アプリ パスワードを生成するアプリとデバイスを選択します。

アプリは「メール」、デバイスは「その他(名前を入力)」を選択し、任意の名前を 入力して「生成」 ボタンをクリックします。

← アプリパスワード	← アプリパスワード
アプリノ(スワードを使用すると、2 段階部隊デロセスに対応していないデバイス上のアプリから Google アカウントにログインできるようになります。このパスワードは一環入力すれば、以降は見えて おく必要はありません。 詳細	アプリノスワードを連測すると、2項指指圧プロセスに対応していないデバイス上のアプリから Google アカウントにログインできるようになります。このパスワードは一個入力すれば、以降は異えて おくる間はありません。 詳細
 アプリバスワードがありません。 アプリバスワードを支援するアプリとデバイスを進択してください。 アプリを進択 デバイスを進択 ▼ メール カレンダー 単焼先 その他 (名前を入力) 	アプリパスワードがありません。 アプリパスワードがありません。 アプリを進発 ・ デバイスを進発してください。 アプリを進発 ・ デバイスを進発 IPhone IPhone IPad BlockBerry Mac Windows Phone Windows (ソワン)

2	生成されたパスワードを、ス	本製品の認証パスワードとして使用しますので、控えてお
	きます。	

	お使いのデバイスのアプリ パスワード
	この部分にパスワードが表示されます
	使い方
Email Password	設定しようとしているアプリケーションま たはデバイスの Google アカウントの設定画 面を開きます。パスワードを上に表示され ている 16 文字のパスワードに置き換えま す。 このアプリパスワードは、通常のパスワー ドと同様に Google アカウントへの完全なア クセス権が付与されます。このパスワード を覚えておく必要はないので、メモしたり 誰かと共有したりしないでください。
	完了

2 指定した時刻にメールを受信したい場合は、本製品自体の日時 設定を行います。

ランダムな時間にメールを受信しても問題ない場合は、本手順は不要です。 以下は、NTPタイムサーバーを使用する場合の設定例です。

① [ツールボックス] - [日時]を選択して日時設定画面を開き、以下の設定を行います。

日時		
日付と時刻の設定		
現在時刻	2013 <> 年 9 <> 月 1 <> 日 0 <> 時 00 <> 分 00 <> 秒	
PCから現在時刻を取得する		
NTPタイムサーバー		― 「有効」 をチェック
NTPを利用する	☑ 有効	
サーバー名	ntp.nict.jp	— 利用する NTP タイムサーバー
更新間隔	24 時間	のアドレスを入力します。
タイムゾーン		例)ntp.nict.jp
タイムゾー ン (GMT+09:00)	大阪、札幌、東京 🗸	
	適用 キャンセル	

② [適用]をクリックします。

3 本製品の新ファームウェア確認通知設定を行います。

 [ツールボックス]-[ファームウェア更新]-[ファームウェア確認]を選択して ファームウェア確認画面を開き、以下の設定を行います。

ファームウェア確認		
新ファームウェア確認通知		
新ファームウェア確認	●有効 ○無効	- 「有効」を選択
確認時間		
確認実施時間	自動 🖌	- 107 ページを参照して、任意の時間または「白動」に設定
通知メール設定		の時間なたは「日勤」に設定
宛先メールアドレス	test@test.co.jp テストメール送信	- 確認通知を受信するメールアド レスを入力 送信されるメールの「To」にな
		ります。
メールサーバー設定		- Gmailのメールアドレスを入力 送信されるメールの [From] になります。
送信元メールアカワント	test@gmail.com	
SMTP サーバー アトレス	smtp.gmail.com	
SMTP ジーバー バート ドマインタ		
有効認証		トメイノ名を入力
アカウント	test@gmail.com	- 「TLS」を選択
パスワード		– Gmail のメールアドレスを入力
		- 手順 1 で生成した 2 段階認証 パスワードを入力
送信回数制限		
メール送信回数 メール送信頻度	1 回送信後、停止 (0 - 99) ※0の場合、送信停止しません 1 日ごと送信 (1 - 7)	- 108 ページを参照して、任意
	適用 キャンセル	の値を設定

② [適用]をクリックします。

7アームウェア確認画面の [テストメール送信] ボタンをクリック して、テストメールを送信します。

ファームウェア確認	
新ファームウェア確認通知	
新ファームウェア確認	● 有効 ○ 無効
確認時間	
確認実施時間	自動 🗸
通知メール設定	
宛先メールアドレス	test@test.co.jp テストメール送信

宛先メールアドレスに設定したメールアドレスにテストメールが受信されているか確認 してください。

ファーム確認通知メールの件名・本文は以下の画像を参照してください。

 Ŷ新規 ▼ 緑金創に送信 ▼ 梁転送 ▼ ● ▼ 前 表示 ▼ Q ▼ オブション▼

 New Firmware Release Information (Elecom モデル名 : TEST)
 test@gmail.com 宛先: test@test.co.jp

 #*** This sail is sent for only test, ****

 ## This sent for only test, ****

I'm here

設置場所を特定するために、本製品のブザーを鳴らします。



項目	
音の持続時間	ブザーを鳴らしたときの鳴動時間を1~300秒の範囲で設定します。 (初期値:10秒) [ブザーを鳴らす]をクリックすると、本製品のブザーが鳴り、STATUSランプが赤く点滅します。[音の持続時間]で設定した鳴動時間が経過すると、 ブザーが止まります。

節電

設定した曜日および時間に節電機能を作動させます。 節電機能動作中は、LEDランプや無線をオフにすることができます。

ELECOM 》Wireless AP for Business ホーム ログアウト Japan (日本語). ▼				
WAB Smart Series	システム構成	無線設定	ツールポック	גל
ツールボックス	節電			
▶ 管理者				
▶ 日時	節電	◯有効 ◉魚	tt SD	
アドミリンク				
基本設定	-			
詳細設定	ユーリー設定			
▶ 設定を保存/復元	LED設定	ロオフ		
▶ 初聘化	無線 (2.4G)	☑ 無効		
	無線 (5G)	☑ 無効		
・ファームウェア更新	無線 (6G)	✓ 無効		
ファームウェア愛知	ゲストネットワーク	🗹 無効		
уу Ду1/нь				
I'm here	指定した項目は、スケジュ	ュールテーブノ	レの時間帯の間、無	聴効化されま
• 16%	す。			
 再起動スケジュール 				
▶ LED設定				
▶ 再起動	スケジュールテーフル(最	大8)		
	曜日		時間	選択
	追加 編集 選択を料	1隊 すべて	を削除	
			通用	用 キャンセル

 項目
 内容

 節電
 有効に設定すると、「スケジュールテーブル」で指定した曜日および時間に節電

 機能が動作します。(初期値:無効)

● ユーザー設定

項目	内容		
ユーザー設定	LED 設定 チェックすると節電機能動作時に 2.4GHz、5GHz の ンプが消灯します。(初期値:チェックなし)		
	無線 2.4G	チェックすると節電機能動作時に 2.4GHz 帯の無線を無効に ます。(初期値:チェックあり)	
	無線 5G	チェックすると節電機能動作時に 5GHz 帯の無線を無効にします。 (初期値: チェックあり)	
	無線 6G	チェックすると節電機能動作時に 5GHz 帯の無線を無効にします。 (初期値: チェックあり)	
	ゲストネットワーク	チェックすると節電機能動作時にゲストネットワークを無効にします。(初期値:チェックあり)	

● スケジュールテーブル

項目	内容
追加	「追加」をクリックすると、スケジュール設定画面が表示されます。 スケジュールは最大8件まで設定できます。 ■ <
選択を削除	選択しているスケジュールを削除します。
すべてを削除	すべてのスケジュールを削除します。

ΜΕΜΟ

適用後のスケジュールの変更が必要な場合は、保存した設定を削除して再度設定を行ってください。

再起動スケジュール

指定した曜日および時間に本製品を再起動させることができます。 本機能を使用する場合は、本製品の時刻設定をNTPタイムサーバーを使用する必要があり ます。設定は、「日時」の「NTPタイムサーバー」(→P.97)から行います。

ELECOM » Wi	reless AP for Business	。 ホー	-ム ログアウト	> Japan (日本語)
WAB Smart Series	システム構成	無線設定	ツールボック	ウス
ツールボックス	再起動スケジュール			
> 管理者				
> 日時	再起動	○有効 ◎ 約	限动	
> アドミリンク				
基本設定	五起動スケジュール機能	き を 使田するたん	かには、時刻の設定	
詳編設定	円起動入ゲンユール機能を使用するためには、時刻の設定にNTPワー パーを使用してください。			
▶ 設定を保存/復元				
▶ 初期化				
▶ ファームウェア更新	スケジュールテーブル(最大8)		
ファームウェア更新	曜日		時間	選択
ファームウェア確認				
I'm here	追加選択を削除	すべてを削除		
• 節電			適	用 キャンセル
▶ 再起動スケジュール				

項目	内容
再起動	「有効」に設定すると、「スケジュールテーブル」で指定した曜日および時間に再 起動します。

● スケジュールテーブル

項目	内容	
追加	 「追加」をクリックすると、スケジュール設定画面が表示されます。 スケジュールは最大 10 件まで設定できます。 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	
選択を削除	選択しているスケジュールを削除します。	
すべてを削除	すべてのスケジュールを削除します。	
MEMO 適/ 行	用後のスケジュールの変更が必要な場合は、保存した設定を削除して再度設定を ってください。	

LED設定

本製品のLEDの点灯または消灯を設定します。

ELECOM » Wi	reless AP for Business	木-	-ム ログアウト Japan (日本語) 🗸
WAB Smart Series	システム構成	無線設定	ツールボックス
ツールボックス	LED設定		
▶ 管理者	LED設定		
日時			
アドミリンク	電源LED	●オン ○オ:	7
基本設定	有線LED	●オン ○オご	7
詳細設定	2.4GHz LED	●オン ○オス	7
19完友保友/復一	5GHz LED	◎ オン ○ オ:	7
F BACE CHAIFY BUT	6GHz LED	◎オン ○オ:	7
▶ 初期化	USB LED	●オン ○オコ	7
ファームウェア更新			
ファームウェア更新			
ファームウェア確認			適用キャンセル
▶ I'm here			
▶ 勝電			
▶ 再記動スケジュール			
▶ LED設定			

項目	内容
電源 LED	「オフ」に設定すると、各 LED ランプが消灯します。
有線 LED	(初期値:オン)
2.4GHz LED	
5GHz LED	
6GHz LED	
USB LED	

MEMO

STATUS、PWR/PD LED は消灯設定の対象外です。

再起動

本製品を再起動します。

ELECOM » Wi	reless AP for Busines	ss 木-	ーム ログアウト [Japan (日本語) 、	
WAB Smart Series	システム構成	無線設定	ツールボックス	
ツールボックス	再起動			
> 管理者	本製品を再起動します	。設定は変更される	ません。 "再起動"をクリックする	
アドミリンク	と本製品が再起動します。			
基本設定			再起動	
詳細設定				
▶ 設定を保存/復元				
▶ 初期化				
ファームウェア更新				
ファームウェア更新 ファームウェア確認				
I'm here				
• 1942				
▶ 再起動スケジュール				
▶ LED設定				
▶ 再起動				

項目	内容
再起動	クリックすると、本製品を再起動します 再起動を実行すると、本製品の現在時刻設定が、工場出荷時の値または日時設 定 (→ <u>97 ページ</u>) で設定した時刻に戻ります。

ΜΕΜΟ

本製品を再起動すると、ログ記録がクリアになります。 ログを保存したい場合は <u>44 ページ「Syslog サーバー」</u>設定を行ってください。

こんなときは

ゲストネットワークを設定する	120
Eメール認証する場合	123
E-MAIL認証設定時のユーザーの認証方法	124
ログインID /パスワードを変更する	125
インターネットにつながらない	126
無線LANがつながらない	. 127
ファームウェアを更新する	128
登録した無線子機のアクセスを許可/拒否する。	. 130
初期化する	. 133

ゲストネットワークを設定する

ゲストユーザーが本製品を経由して、一時的にインターネットにのみアクセスできる ゲストネットワークを設定します。

通常使用しているネットワークとは分離したネットワークを提供しますので、安心してお使いいただけます。

- ↑ 本製品の設定画面を開き、「無線設定」 「ゲストネットワーク」 を クリックします。
- [2]「ゲストネットワーク」を「有効」に設定し、各項目を設定したあと、 「適用」をクリックします。
 - 各設定項目については、<u>51ページ「ゲストネットワーク」</u>を参照してく ださい。
 - Eメール認証でゲストネットワークを設定する場合は、<u>123ページ</u>を参照してください。

ELECOM » Wire	eless AP for Business	ホーム ログアウト Japan (日	本語) 🗸
WAB Smart Series	システム構成	無線設定 ツールボックス	
無線設定	ゲストネットワーク		
> WPS	DHCP IPアドレス	192.168.169.1	*
▶ ゲストネットワーク	DHCP サブネットマスク	255.255.255.0	
> 2.4GHz	DHCP リース時間	2時間 ¥	
基本設定	DHCP 開始IPアドレス	192.168.169.100	
詳細設定	DHCP 終了IPアドレス	192.168.169.200	
セキュリティ	ゲスト 接続可能時間	6 🗸 時間	
クライアント	接続制限時間	12 🗸 時間	
> SGHz	接続可能回数	2 🛛	
F 50HZ 甘士的中	認証タイプ	E-MAIL 認証 V	
541030c	公開用AP名称	WAB3897A4002BEF	
対策改定			
0	F-MAII 認証		
99179F			
▶ 6GHz	送信元電子メールアドレス		
基本設定	SMTP サーバー アドレス		
詳細設定	SMTP サーバー ポート	0	
セキュリティ	ドメイン名	localhost	
クライアント	有効 認証	無効 ▼	
▶ MLO	通信制限		
MLO設定			
クライアント	利用可能ポート	○ 制限なし ● Web・メールのみ ポートの編集	11
• WDS	トラフィックシェーピング		
2.4GHz			
5GHz	トラフィックシェーピング	○有効 ●無効	
6GHz			*

MEMO

ゲストネットワークには、以下の制限が適用されます。

- ゲストネットワークによる接続は、http (80番ポート) / https (443番ポート) など、ホームページ閲覧・メール送受信に関するポートのみに制限されます。(設定変更で制限なく利用も可能です。)
- 通信制限による、別セグメントのサーバーやプリンターなどへのアクセスは制限されません。

MEMO

接続制限時間設定の注意点について

接続制限時間は、ゲスト接続可能時間と組み合わせて設定することで、ゲスト ネットワークへの接続制限を調整することができます。

〈例1〉お客様が1日(24時間)に最大3回、1回あたり3時間のゲストネット ワーク接続を許可する場合は、以下のように設定します。

ゲスト接続可能時間	3 時間
接続制限時間	24 時間
接続可能回数	3 🗆

接続から3時間が経過すると、再度認証が必要になります。3回目の認 証から3時間経過後は、翌日の最初の認証時間までの時間は利用できな くなります。

〈例2〉お客様が営業時間(12時間)に最大2時間のゲストネットワーク接続を 1回だけ許可する場合の設定は以下となります。

ゲスト接続可能時間	2 時間
接続制限時間	12 時間
接続可能回数	1 🗆

接続してから2時間が経過すると、それ以上の接続はできなくなります。 10時間(接続制限時間:12時間-ゲスト接続可能時間:2時間)経過す ると、再度ゲストネットワーク利用が可能になります。

ΜΕΜΟ

LAN側IPアドレスを静的IPアドレスでゲストネットワークを使用する場合、「デフォルトゲートウェイ」、「プライマリアドレス」の設定が必要になります。

- ① [システム構成]の [LAN 側 IP アドレス] から [IP アドレス割り当て] のリスト内の [静的 IP アドレス] を選択します。
- ② [デフォルトゲートウェイ]と[プライマリアドレス]を入力します。
- ③ [適用]を選択し、設定を反映する。



※ 必要に応じて[セカンダリアドレス]を設定します。上記デフォルトゲートウェ イとプライマリアドレスの値は設定の一例です。

Eメール認証する場合

Eメールに記載されたIDとパスワードでログインしたユーザーのみネットワークへの接続を許可します。

ゲストネットワーク設定で以下の設定を行い、「適用」 をクリックします。

無線設定	ゲストネットワーク		
S	ゲストネットワーク		
ゲストネットワーク			
2.4GHz	ゲストネットワーク	◎有効 〇 無効	
基本設定	無線	2.4 GHz 💙	
詳細設定	SSIDの選択	elecom2g01-74d325 v	
セキュリティ	SSID	elecom2g01-74d325	
クライアント	DHCP IPアドレス	192.168.169.1	
5GHz	DHCP サブネットマスク	255.255.255.0	
基本設定	DHCP リース時間	2時間 ¥	
IN MICH	DHCP 開始IPアドレス	192.168.169.100	
オキュリティ	DHCP 終了IPアドレス	192.168.169.200	
2= (7).h	ゲスト 接続可能時間	6 ✔ 時間	
994791	接続制限時間	12 🗸 時間	
5GHz	接続可能回数	2 🛛	
基本設定	認証タイプ	E-MAIL 認証 ✔	
詳細設定	公開用AP名称	WAB3897A4002BEF	
セキュリティ			
クライアント	T MALL STREET		
VDS	E-WALL BEBL		
2.4GHz	送信元電子メールアドレス		
5GHz	SMTP サーバー アドレス		
6GHz	SMTP サーバー ポート	0	
MLO	ドメイン名	localhost	
	有効 認証	無効 🖌	
DIUS		-	

● ゲストネットワーク

項目	設定内容
ゲストネットワーク	有効
ゲスト接続可能時間	
接続制限回数	任意の値
接続制限時間	
認証タイプ	E-MAIL 認証

● E-MAIL認証

項目	設定内容
送信元電子メールアドレス	ID とパスワードを送付するメールアドレスを設定します。

項目	設定内容
SMTP サーバーアドレス	メールを送信する SMTP サーバーのアドレスを設定します。
SMTP サーバーポート	SMTP サーバーで使用する認証に合わせたポート番号を設定します。 (465 : SSL、587 : TLS)
ドメイン名	ドメイン名の指定が必要な場合に入力します。 指定の必要がない場合は初期値 (localhost) から変更する必要はあ りません。
有効認証	SMTP サーバーで使用する認証を「SSL」または「TLS」から選択しま す。(初期値:無効)
アカウント パスワード	有効認証を「SSL」または「TLS」に選択した場合、SMTP サーバー を使用するためのアカウント名とパスワードを入力します。

■E-MAIL認証設定時のユーザーの認証方法

ゲストネットワークの「認証タイプ」に「E-MAIL認証」を選択した場合は、以下の方法でゲストネットワークに接続します。

👔 ゲストネットワークで設定したSSIDに接続し、ブラウザーを開きます。

以下の画面にリダイレクトされます。



- 2 「電子メール」にメールアドレスを入力し、「適用」 をクリックします。 IDとパスワードが入力したメールアドレス宛に送信されます。
- 3 [ID] と「パスワード」を入力し、「適用」 をクリックします。 認証が成功すると、インターネットへのアクセスができるようになります。

ログインID /パスワードを変更する



セキュリティ確保のため、「管理者パスワード」は初期値からの変更をお すすめします。

1 本製品の設定画面を開き、「ツールボックス」 - 「管理者」 をクリックします。



[2] 「管理者名」 および「管理者パスワード」 を変更し、「適用」 をクリックします。

管理者名	設定画面のログイン時に使用するユーザー名です。(初期値:admin) 変更する場合は、半角英数字および「-」で4~16文字の範囲で設定します。 「-」はユーザー名の先頭または末尾に設定できません。 空欄は設定できません。
管理者 パスワード	設定画面のログイン時に使用するパスワードです。(初期値:admin) 変更する場合は、半角英数字および記号で6~32文字の範囲で設定します。 空欄は設定できません。 「(確認)」にも同じパスワードを入力してください。

3 本製品が再起動され、設定が反映されます。

インターネットにつながらない

以下のことを試してください。

①本製品を再起動する。

本製品からACプラグ (PoE 給電の場合はPD(IN)のLANケーブル)をいったん 抜いた後、再度差し直します。

2 本製品を初期化/再設定する。

本製品のリセットボタンを先の細いもので押し続けます(付属 「クイックセット アップガイド」を参照)。 初期化後は、付属のクイックセットアップガイドを参照して再設定を行ってくださ

い。

また、必要に応じて初期化する前に設定を保存してください(→97ページ)。

① 本製品のセキュリティ設定やMACフィルター設定は正しいですか?

セキュリティ設定は、無線LANネットワーク上にあるすべての機器で同じ設定に する必要があります。また、MACフィルターを設定していると、設定条件によっ ては無線LANに接続できない場合があります。 (→MACフィルター設定 77ページ)

- ② Wi-Fiのセキュリティ機能を設定後に無線LANがつながらない。
 - セキュリティ設定は、同じ無線LANネットワーク上にあるすべての機器で同じ設定になっている必要があります。設定が少しでも異なる機器はネットワークに接続することができません。
 - 各セキュリティ機能で使用するパスワードや暗号などの文字列は大文字と小 文字が区別されたりします。また、意味のない文字列は入力ミスが発生しや すいので特に注意して確認してください。

セキュリティ設定でのトラブルのほとんどがスペルミスや設定ミスですので よく確認してください。

● 設定を変更した直後や設定が正しい場合は、アクセスポイントを含め、すべての機器の電源を入れ直してから接続してみてください。

ファームウェアを更新する

機能の充実や改良により、本製品のファームウェアをバージョンアップすることがあります。

ファームウェアを更新 (アップデート) することで、本製品を最新の状態にすることが できますので、新しい機能を追加したり、操作を改善することができます。

- 🚹 エレコム Web サイトからファームウェアをダウンロードします。
 - 管理用パソコンでWebブラウザーを起動し、エレコムWebサイト [<u>https://www.elecom.co.jp/</u>]に接続します。
 - エレコムWebサイトのメニューから「ダウンロード」ー「ドライバ・ユーティ リティ」を選択します。



③ 「型番で検索」 で型番 (WAB-BE187-M) を入力し、検索します。



- ④ 本製品向けにダウンロードが可能な内容が表示されますので、
 「WAB-BE187-M用ファームウェア」をクリックします。
- ⑤ 画面の説明に従ってダウンロードを開始します。
 - ダウンロード前に注意事項などがないか、ダウンロードページでご確認ください。
 - ダウンロードファイルの保存場所には、デスクトップを指定してください。
- ダウンロードしたファイルを管理用パソコンまたはUSBデバイスに保存します。

2 本製品の設定画面に入り、「ツールボックス」-「ファームウェ ア更新」をクリックします。

		eless AP for Business	木-	ム ログアウト Japan (日本語) 💙
3—	WAB Smart Series	システム構成	無線設定	ツールボックス	
		ファームウェア更新 ファームウェアデータ参照 USBデバイス未接続	開始 ● PC上のフ ○ USBデバ	マイル イスのファイル	
4 5 		ファームウェアのアップデ ートファイル アップデート	ファイルを選	択避択されていません	
2—	▶ ファームウェア更新				

- 3「ファームウェアデータ参照機器」でファームウェアが保存されている場所を選択します。
- 【4】「ファームウェアのアップデートファイル」-「ファイルを選択」 をクリックし、11 でダウンロードしたファイルを選択します。
- 「アップデート」をクリックします。 ファームウェアの更新が開始されるので、しばらく待ちます。

重要 ファームウェア更新中は、本体のLEDが点滅します。 LEDの点滅中は絶対に本製品の電源を切らないでください。 故障の原因になります。 書き込みが終わると、自動的に本製品が再起動します。

更新が完了すると、「アップデートが完了しました。」と表示され、新しいファームウェアで動作します。

「システム情報」 画面の 「バージョン」 の数値が最新のバージョンであれば更 新されています。

登録した無線子機のアクセスを許可/拒否する

無線子機のMACアドレスをMACアドレスフィルタリングテーブルに登録すると、 登録していない機器からのアクセスを拒否したり、登録した機器のみアクセスを許 可することができます。

- 1 設定画面を表示し、左のメニューから「無線設定」ー「MAC フィ ルター」を選択します。
- 以下の手順で MAC アドレスをリストに追加します。

	無線設定	МАСフィルター
\cup	F WPS	MACアドレスを追加・編集
	▶ ゲストネットワーク	
\bigcirc	> 2.4GHz	MACアドレスフィルダー 1 ···································
	詳細設定	22:44:66:88:aa:bb
	セキュリティ	
(3) —	クライアント	
\smile	> 5GHz	
	基本設定	
	詳細設定	
	セキュリティ	
	クライアント	追加リセット
	▶ 6GHz	
4	基本設定	
	詳細設定	MACアドレス アクション
	セキュリティ	
	クライアント	選択を削除 すべてを削除 バックアップ

- MACアドレスを登録するリストを選択します。
- ② リストの名称を変更する場合は、名称を入力し、「適用」 をクリックします。
- ③ 登録する無線子機のMACアドレスを入力します。
 - ・MAC アドレスは、以下の書式で入力してください。

コロン	XX:XX:XX:XX:XX:XX	
ハイフン	XX-XX-XX-XX-XX-XX	
無し	XXXXXXXXXXXX	
・複数指定	官する場合は、以下の書式で区切って入力	」してください
カンマ	XX:XX:XX:XX:XX:XX,XX:XX:XX:XX:XX:XX:XX	
スペース	XX:XX:XX:XX:XX:XX XX:XX:XX:XX:XX:XX:XX	
改行	XX:XX:XX:XX:XX:XX XX:XX:XX:XX:XX:XX	

④ 「追加」 をクリックします。

3 「MACアドレスフィルタリングテーブル」に 2 で入力した MAC アドレスが追加されていることを確認します。

ELECOM » Wi	reless AP for Business	木-	-ム ログアウト Japan (日本語) 🗸
WAB Smart Series	システム構成	無線設定	ツールボックス
無線設定)WPS	MACフィルター		
▶ ゲストネットワーク	MACアドレスを追加・編集		
> 2.4GHz	MACアドレスフィルター	1	✓
基本設定	MACアドレスを追加・編集	1	適用
詳細設定			
セキュリティ			
クライアント			
▶ 5GHz			
基本設定			
詳細設定			
セキュリティ			
クライアント	追加 リセット		
▶ 6GHz	MACスドレスフィルタリン	ガニーブル	
基本設定	MACF FUX JA 10992	シテーノル	
詳細設定	MACアドレス	χ	アクション
セキュリティ	22:44:66:88:aa:	bb	
クライアント		200 401 21-10	
> WDS		理訳任何	別林 9へてを削除 パックアップ
2.4GHz			
5GHz			
6GHz			
MLO			

MACアドレスをリストから削除する場合は、「アクション」欄にチェックを入れてから「選択を削除」をクリックします。

「すべて削除」をクリックすると、すべてのMACアドレスがリストから削除されます。

4 「無線設定」ー(2.4GHz、5GHz、6GHzいずれかの)「セキュリ ティ」をクリックし、以下のように設定します。



- ① 「認証設定」を「MACアドレスフィルター」 に設定します。
- ② 適用するMACアドレスフィルターを設定します。
- ③ 登録したMACアドレスの端末のみアクセスを許可する場合は「許可」、登録したMACアドレスの端末のアクセスを拒否する場合は「拒否」を選択します。
- ④ 「適用」 をクリックします。

MEMO

「MACアドレスフィルター」を有効にする場合は、「WPS」機能を無効にする必要があります。WPSを無効にする手順は49ページを参照してください。

設定を初期化して、工場出荷時の状態に戻します。

重要 初期化した場合は、お客様にて設定された内容は消去されます。初期化後は再設定を行ってください。
事前に本製品の管理画面「ツールボックス」−「設定を保存/復元」から現在の設定内容を保存できます。
初期化後は同じ画面から設定を復元することができます。
(→97ページ)

🚹 設定画面を表示し、「ツールボックス」 ー 「初期化」 をクリックします。



- 2 初期化時に IP アドレス設定を保持する場合は、「IP アドレス設定を 保持、その他は工場出荷時設定に戻す」を選択します。
- **3 「初期化」をクリックします**。

🕢 確認画面が表示されますので、「OK」をクリックします。

初期化されるまでに少し時間がかかります。本製品の電源を切らないでください。 「このページを表示できません」^{*}などの画面が表示されたら、初期化完了です。 ** お使いのブラウザーにより表示は異なります。



安全上のご注意	. 135
使用上のご注意	. 138
このマニュアルについて	. 139
無線LANをご使用になるにあたってのご注意。	. 140
製品の保証について	141
製品の保証とサービス	141
サポートサービスについて	. 142
有線LANの工場出荷時設定値(初期値)	143
無線LANの工場出荷時設定値(初期値)	143

製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使 用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や 機器(医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係)への組み込みは考慮されていま せん。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社はいかな る責任も負いかねます。

■表示について

この「安全上のご注意」では以下のような表示 (マークなど)を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。



丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで 表示されている場合があります。

塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中は 行なわなければならない行為が絵などで表示されている場合があります。



万一、異常が発生したとき。

本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、販売店にご相談ください。

🚫 異物を入れないでください。

本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。 ※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。

孫雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って 使用を中断してください。

感電、火災、故障の原因となります。

水気の多い場所での使用、濡れた手での取り扱いはおやめく ださい。

感電・火災の原因となります。

🌪 ケースカバーは取り外したり分解しないでください。

ケースやカバーは絶対に取り外したり、分解したりしないでください。作業時の思わぬ接触など不具合発生時や使用中に、感電及び故障や劣化による 火災の原因となる危険があります。分解の必要が生じた場合は、販売店に ご相談ください。

◇ 付属または弊社が指定する仕様・型番のACアダプター、電源ケーブルや信号ケーブル以外を本製品に使わないでください。

仕様が合わないACアダプター・ケーブル等を接続すると、本製品が故障・ 発煙・発火する恐れがあります。

装置の上に物を置かないでください。

本製品の上に重いものや、水の入った容器類、または虫ピン、クリップなどの小さな金属類を置かないでください。故障や感電、火災の原因になります。

🕥 揮発性液体の近くの使用は避けてください。

マニキュア、ペディキュアや除光液などの揮発性液体は、装置の近くで使わないでください。装置の中に入って引火すると火災の原因になります。

🚫 付属の部品は、本製品でのみご使用ください。

製品に付属しているACアダプター、あるいは電源コードは、他の電子機器では使用しないでください。仕様の違いにより、火災・故障の原因となります。



が発生し、重大な事故へと発展するおそれがあります。これを防ぐため、必要に応じて保守会社や専門業者にご相談頂くなど、地震・振動・落下対策 を実施してください。

使用上のご注意

- ●高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。
- ●屋外で使用しないでください。
- ●周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。
- ●本体は精密な電子機器のため、衝撃や震動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用・保管は避けてください。
- ●ラジオ・テレビ等の近くで使用すると、ノイズを与えることがあります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置があると、ノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。
- ●本製品の仕様および価格は、製品の改良等により予告無しに変更する場合があります。
- ●本製品に付随するドライバー、ソフトウェア等を逆アセンブル、逆コンパイルまたはその他リバースエンジニアリングすること、弊社に無断でホームページ、FTPサイトに登録するなどの行為を禁止させていただきます。
- ●本製品を使用した結果によるお客様のデータの消失、破損など他への影響につきましては、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。重要なデータについてはあらかじめバックアップするようにお願いいたします。

このマニュアルについて

- ●このマニュアルの著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
- ●このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止さ せていただきます。
- ●このマニュアルの内容に関しては、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ●このマニュアルの内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点が ございましたら、弊社サポート窓口までご連絡ください。
- ●本書に掲載されている商品名/社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。

■2.4GHz帯使用の無線機器について

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の調理器具・産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

- 1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線 局が運用されていないことを確認してください。
- 2. 万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止した上、弊社サポートセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
- 3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例 が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへ お問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	DS-SS方式/OFDM方式
想定干涉距離	40m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」、「特定小電力無線局」 帯域 を回避可能

■5GHz帯/6GHz帯使用の無線機器について

5GHz帯(W52/W53)及び、6GHz帯は屋内利用限定です。

製品の保証とサービス

本製品には保証とご使用にあたっての注意について記載した文書「安全にお使いいただくために」が付いています。

●保証期間

保証期間はお買い上げの日より3年間です。保証期間を過ぎての修理は有料になります。

●保証範囲

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

- ・弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
- ・ 本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損
- ・本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、
 機器およびその他の異常

詳しい保証規定につきましては、「安全にお使いいただくために」に記載の保証規定 をご確認ください。

●その他のご質問などに関して

次ページ[サポートサービスについて]をお読みください。

サポートサービスについて

よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアルなどをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。



エレコム法人様サポートセンター



【受付時間】 9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 18:00 (月曜日~金曜日) ※祝日、夏期、年末年始特定休業日を除く

ネットワークサポートにお電話される前に

お問い合わせの前に以下の内容をご用意ください。

- ・ 弊社製品の型番
- ・ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと)
- ※ 可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

日本以外でご購入されたお客様は、購入国の販売店舗へお問い合わせください。

エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応は致しかねます。また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。製品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの製品交換は対応致しかねます。

This product is designed for use in japan only.

A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchase for enquiries. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan. Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements will be made under stipulation of the Elecom warranty, but are not available from outside of Japan.

■ 有線LANの工場出荷時設定値(初期値)

LAN 側 IP アドレス

192.168.3.1

■ 無線LANの工場出荷時設定値(初期値)

2.4GHz 規格 接続用	無線設定:無効 SSID:elecom2gXX-XXXXX* 認証設定:無効 暗号化:無効 有効 SSID 数:1 ブロードキャスト SSID:有効 モード:11b/g/n/ax
5GHz 規格 接続用	無線設定:無効 SSID:elecom5gXX-XXXXX* 認証設定:無効 暗号化:無効 有効 SSID 数:1 ブロードキャスト SSID:有効 モード:11a/n/ac/ax
6GHz 規格 接続用	無線設定:無効 SSID:elecom6gXX-XXXXX [*] 認証設定:無効 暗号化:無効 有効 SSID 数:1 ブロードキャスト SSID:有効 モード:11a/n/ac/ax

※ XXXXXX は、任意の数字と英文字(0~9、a~f)です。

ELECOM

無線アクセスポイント WAB-BE187-Mユーザーズマニュアル

発行 エレコム株式会社

©ELECOM CO., LTD. 2024 All Rights Reserved.